

[civilsociety-forum:13429]

文化放送ラジオ&TBSラジオ 都知事選速報から（伊藤惇夫さん、 武田一顕さん、木寺元さんのお話）

2016/7/31, Sun 21:54

永岡です、東京都知事選について、文化放送とTBSラジオの開票番組を聞きました、抜粋でお知らせいたします。

結果は、書きません（泣）。投票率は18時現在で36%、前回は5%上回り、期日前投票も含めて高い数字であったのです。

文化放送で、政治アナリストの伊藤惇夫さんのみご紹介します、伊藤さんのコメントは、主要3候補の選挙戦について小池氏一人に振り回されて、終始小池氏が主導権を握り、自民党員が推薦されなかった件、出口調査で自民の半分以上が小池氏に投票し、これは都連が親族処罰のバカ文章+慎太郎氏の暴言で女性、自民の票が小池氏に行き、自民側の作戦の失敗、よかれと思ってオウンゴールのラッシュであり、小池氏が知事になり、直ちに国政には影響しないものの、小池氏は都議会の自民と、自民本部を使い分けて、都議会の自民党は敵にしても、国政の自民党とは対立せず、東京オリンピックで対立する可能性はあり、小池氏は自民の都連と本部を使い分けて、来年は都議会議員選であり、小池氏が自分の政党を作る可能性はあり、公明は小池氏と親しい、二枚舌を使った結果と伊藤さん言われました。なお、番組では選挙戦のレベルが低すぎたとのコメントもありました。

そして、TBSラジオの開票番組、お馴染み武田一顕さんが出られました。明治大の政治学者の木寺元さんも出られました。司会はカンニング竹山さんでした。

木寺さん、小池陣営の選挙戦が巧みであり、武田さんは鳥越氏負けすぎ+民進党だめすぎ、自民はいつもの負けパターンであったと言われました。

武田さん、増田氏の事務所に国会議員が来ているかと聞かれて、下村氏が来ていて、伸晃氏は敗北後の今でも増田氏が知事にふさわしい、増田氏の大ファンだと言っている（暗黒時代のトラファンと同じだ？）と報告を受けました。

鳥越氏の事務所から、週刊誌報道の影響は不明、宇都宮氏との政策は同じであったと報告があり、武田さん、国会議員の出席を問われて、民進党の長妻氏などと言われて、そして鳥越氏の事務所では、敗北を予測していたと報告がありました。

そして、武田さんと、木寺さんの結果解析、武田さん、増田氏に関して、安定を第一に

して、安倍総理のビデオメッセージもあり、しかし自公の推薦の石原、猪瀬、舛添氏と途中辞任が響き、出口調査で自民支持の 4 割しかとらえられず、自民の 5 割が小池氏、公明支持者の 1/4 は小池氏に入れて、増田氏は組織票も固められなかったと言われて、木寺さん、増田氏は不安の解消と言って待機児童も取り上げていたのと言われて、武田さん、自民以外でまじめな人が出てもアウト、91 年の鈴木氏の対抗馬に磯村氏を出して負け、95 年に青島幸雄氏に官僚で対抗馬、99 年の慎太郎氏も明石氏のまじめでだめ、都知事選は夢、花がいるのになかったと言われました。

鳥越氏の選挙戦について、武田さん、街頭演説は結婚式、敗戦の辞はお葬式と言われて、今の発言を聞いても都政とずれており、鳥越氏は絶対勝てる候補、野党 4 党の統一で宇都宮氏が辞退し、参院選時の野党の票は自公と同じであり、野党統一で数万票の差で勝てるはずが、油断したらアウト、鳥越氏は街頭演説も少なく政策にも問題で、民進党は負け続きで、勝てると思って負けた+岡田代表がトンスラ=敵前逃亡とまで言われて、岡田氏は参院選は負けていないとしていて、都知事選で勝つたらと思っていたら、1 週間で負けと知り、鳥越氏の負けは、岡田氏という負け司令官がついたのがアウトで、自民はいやでも、民進党も嫌であり、そして小池氏に行ってしまう、木寺さん、レフトは宇都宮氏との連携失敗、ライトは保守層にも訴えず、武田さん、大差でぼろ負けと指摘されました。

小池氏の勝因は、武田さん、たった一人を強調&街頭演説がベストと言われました。小池氏は、リオ五輪の閉会式には行くと語っており、武田さん、小池氏と森氏は仲が悪く、しかし慎太郎氏は中央と対立してぶつかって面白いことになったと言われて、自民の進退伺は、99 年に慎太郎氏が出たときに、伸晃氏は進退伺を出したものの、慎太郎氏の勝ちでウヤムヤ、自民は何でもありの政党だと言われました。

リスナーより、小池氏には複数の週刊誌が金銭スキャンダルを書いた件、これだけ圧勝したらウヤムヤになり、小池氏だけでなく、鳥越氏にもスキャンダルが出て、しかし鳥越氏には影響があったのに、小池氏には影響はなく、国会議員を長くやり、あまり大きな金銭スキャンダルが出る可能性は低いと武田さん言われて、しかし都議会との対立、都政のお金の使い方によると言われました。

待機児童ゼロ作戦は、小泉政権時の竹中氏が提言して、ゼロにはならず、小池氏は苦戦すると武田さんと指摘されて、また東京オリンピックについて、武田さん、いろいろなものを作るために、都と国がどう協力するか、予算が拡大し、情報公開をすると小池氏は言い、リオの閉会式後、都のオリンピック政策が始まると言われて、オリンピックで東京は地方税が高く、オリンピックでたくさん支出し、これへの都民の不満が小池氏に投票で行き、増田氏には行かずであると言われて、また小池氏は 3 年半で辞める、オリンピックの

前で辞めると言うものの、ギリシャ、ロンドンなどオリンピック後に経済が悪化していて、東京はどうかと言われて、武田さん、小池氏は勝負強く、勝負したら勝てて、妥協したらアウトと言われて、木寺さん、小池氏は保守的な政治家であり、しかしリベラル層の支持も集めた結果と言われました。以上、都知事選特番でした。

[civilsociety-forum:13423]

FW: 新聞うずみ火通信 062

2016/7/31, Sun 17:01

永岡です、黒田清さんのお弟子さんたちによるミニコミ紙、うずみ火のニュースをお送りいたします。

<以下、転送>

////////////////////////////////////

■□■ うずみ火通信 ■□■

No.062 2016.7.31 発行

////////////////////////////////////

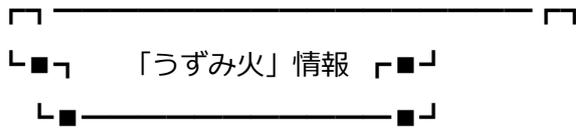
暑中お見舞い申し上げます。その後、お変わりなくお過ごしのことと思います。

いつも「新聞うずみ火」を応援して下さい、ありがとうございます。今後ともよろしく
お願いします。

さて、メルマガ「うずみ火通信」をお届けします。

新聞うずみ火編集部

(名刺を交換させていただいた方など、ご縁をいただいた方に送らせていただいています。恐縮ですが、不用な方は uzumibi@lake.ocn.ne.jp までメールをいただけますか)。



■新聞うずみ火 7月号

新聞発送日の 23 日は土曜日であり。「黒田清さんを追悼し、平和を考える集い」。

創刊 130 号を数える 7 月号は 22 日に発送しました。遅くなりましたが、ラインナップをご紹介します。

・ 1 面～7 面「参院選特集」

参院選の投開票から 3 週間になりますが、私たちの周りにはそれまで変わらない日常が流れています。ただ、衆参ともに改憲勢力が 3 分の 2 を超え、憲法の発議に必要な議席数を得たことは事実です。

安倍首相は具体的な改憲議論を進めたいと述べ、30 日には橋下前大阪市長らと会食。東京都知事選後に誕生するのではないかと噂される「小池新党」との連携の打ち合わせだったのでしょうか。ともあれ、今月号ではどのような「改憲への道」が考えられるのか、憲法学者で関大の高作正博教授に解説してもらおうとともに、この国が向かう先になにがあるのか、

元海軍兵の瀧本邦慶さんに話を伺いました。

さらに、与党の争点隠しに手を貸したメディアの責任について、ジャーナリストの山口正紀さんに寄稿してもらいました。

高作さんは「数の力で押していくのではなく、憲法審査会で議論しておろろう」と述べ、「野党が乗りやすいような条文を出してくるだろう。自民党案がベースとなってどこなら議論できるかをさがすことになるのではないか」。

その一つが緊急事態条項だということです。

瀧本さんは中学や高校などで自らの戦争体験を語ってきましたが、その語り部としての活動を 8 月末でやめると言いました。「太平洋戦争以上の思いを繰り返さないとわからんのやろなあ……」

瀧本さんの言葉は重いものでした。

・ 8 面～9 面「ヤマケンのどないなっとなねん」

今回の見出しはズバリ、『生前退位』改憲の隠し玉か。ヤマケンさんはこう訴えています。「天皇が高齢で公務をこなすのが大変であれば公務の内容を見直したらいいのであり、どうしてもというのなら摂政を設ければいいのであって、憲法の天皇条項の検討などの可能性もある「生前退位」を、今あえて論議する必要などない。にもかかわらず、このような時期に論議が出てくることに政治的恣意性を感じないわけにはいかない」

・ 10 面～11 面「原子力と人権」

編集委員の高橋宏もテーマは「参院選を振り返って」。

「衆参両院で「改憲勢力」が 3 分の 2 を超えてしまった今、原発の再稼働をかるうじて司法が抑えているような今こそ、あきらめずに人権を守る必要性和人権侵害の実態を訴え続けていく必要がある」と述べ、こう結んでいます。

「決して負け犬の遠吠えではなく、一人でも多くの方が主権者意識に目覚めるように、改めて必要な情報を提供していくことが、新聞うずみ火の使命であると思うのだ」

・ 12 面～13 面「世界で平和を考える」

ジャーナリストの西谷文和が「仏テロの背景にあるもの」に迫っています。

「確実に言えることがある。それは、1 月 7 日のシャルリーエブド事件、11 月 13 日の同時多発テロ、3 月 22 日のベルギー空港テロ、そして今回の二一スでのテロで、「IS を壊滅させろ！」「空爆支持」の世論が高まっていること。その結果として、兵器産業や治安維持産業が空前のぼろ儲けを続けているということだ」

・ 17 面「石垣・自衛隊配備問題」

自衛隊が配備されていない南西諸島に「空白地域を埋める」として部隊を配備する動きがあります。石垣島もその一つで、昨年 11 月、防衛省が石垣市に配備を正式要請。自衛隊

配備をめぐり揺れる石垣島を、栗原記者が取材しました。

羽世鉦四郎さんの「経済ニュースの裏側」をはじめ、「100年の歌びと」「坂崎優子がつぶやく」などの連載も大好評です。

※「新聞うずみ火」の購読を希望される方は、うずみ火事務所までご連絡ください。

(?06・6375・5561 Fax06・6292・8821 メール uzumibi@lake.ocn.ne.jp)

最新号と振替用紙をお送りします。B5版32ページ。月刊で1部300円(年3600円)10年前からこの値段です。

※郵便振替は、00930-6-279053

■8月のうずみ火講座

8月のうずみ火講座は13日(土)、龍谷大名誉教授の木坂順一郎さんを講師に迎え、日本がなぜ、戦争に突き進んだのかについて解説していただきます。

木坂さんは、政治学や国家論の視点を加味しながら昭和史を研究され、「アジア・太平洋戦争」という呼称を提唱された方です。

『太平洋戦争——大東亜共栄圏の幻想と崩壊』などの著書も多数あり、毎日文化センターでも長年、講師を務められています。

【日時】8月13日(土)午後2時～5時

【会場】大阪市此花区西九条のクレオ大阪西の多目的室(JR環状線、阪神の「西九条駅」から南へ徒歩3分)

【資料代】一般1200円、読者1000円、学生・障がい者800円

9月のうずみ火講座は10日(土)午後2時から、大阪市立福島区民センターで開きます。

講師は「人権と報道・連絡会」世話人で、ジャーナリストの山口正紀さん。演題は「報道されない『戦争する国』の治安法」。

■8月の「茶話会」「酒話会」

お茶を飲みながら交流を深める「茶話会」は8月25日(木)午後2時から、お酒を飲みながらの「酒話会」は翌26日(金)午後6時半から、いずれもうずみ火事務所で開催します。

茶話会は、矢野が新聞うずみ火での取材について話したあと、参加してくれた方々からの近況報告を伺います。

酒話会は、乾杯の前に小一時間ほど、定岡由紀子弁護士を講師に「憲法を読む会」を行っています。いわば、「憲法 BAR」。あなたも覗いてみませんか。

■自由なラジオ

矢野もパーソナリティーとして出演している「自由なラジオ Light-Up」。8月2日に公開されるのは「なぜ、子どもの貧困は起こるのか」。ゲストは「大阪子ども貧困アクショングループ CPAO」代表の徳丸ゆき子さん。パソコンで「自由なラジオ」を検索して、ぜひお聞きください。

マガジン名：うずみ火通信

発行日：不定期

発行元：新聞うずみ火 〒530-0012 大阪市北区芝田 2-4-2 牛丸ビル 3階

TEL 06-6375-5561 FAX 06-6292-8821

問い合わせ：uzumibi@lake.ocn.ne.jp

WebPage： <http://uzumibi.net/>

◆メールマガジンの解除について 編集部までメールをください。

お時間を頂く場合がございますので、予めご了承ください。

※当マガジンに掲載されている記事の無断転載・転用を奨励します！！

[civilsociety-forum:13419]

ネットワーク 1・17 (2016/7/31) 活断層のないところでも地震は起こる、西村卓也さんのお話

2016/7/31, Sun 06:00

永岡です、第 1024 回ネットワーク 1・17、今週も MBS アナウンサーの千葉猛さんと、フリーアナウンサーの野村朋未さんの司会で放送されました。

昨日の、MBS ラジオのしあわせの五七五での、川柳な人々、読売の社会面に、川柳が載って、「明日もまた、生きてやるぞと米をとぐ」、というもの、遺品整理業について、誰かが亡くなり、家族が遺品整理をするサポートであり、親が亡くなり遺品をどうするか、家族に代わって遺品を整理し、中には誰にも見守れることなく亡くなった孤独死の例もあり、60 代の男性、この人を妹さんが呼んでも返事がなく、警察に通報して、突然死、自然死と警察は判断し、ショックな妹さん、遺品整理に堺市のメモリーズに依頼して、男性の生活ごみが散乱し、インスタントラーメンの袋やペットボトルなどで足の踏み場もなく、ごみの中に、台所の冷蔵庫にノートサイズの紙があって、そこに川柳が書いてあり、先の川柳があり、メモリーズの社長の横尾さん、これを発見されて、冷蔵庫に貼ったのは、生きてやるという意味であり、この言葉に助けられたと指摘された件で、近藤さん、この句はよくあるものであり、この番組で紹介されたものを、この男性が聞いていたのか、あるいはしあわせの五七五の本にもあり、これに共感されたもの、一句の隣に、ごみは何曜日に出すという記述もあり、日常生活の中に川柳があり、近藤さん、生きるために生きるものもあり、生き物の本能で、これを失ったら脆く、生きるための意味がこの人にあったと指摘されて、水野さん、孤独死をする人は増えて、メモリーズによるは夏場は毎日あり、家族の絆やコミュニティが崩壊しているためであり、見守りなどが必要であり、生きていくことはつながりが必要で、近藤さん、これを着て外へ出ることは励みになり、おしゃれをして出かける＝誰かが待っている、これだけでも違う、大きいと言われて、横尾さんも、この男性もラジオを通してつながりを求めており、水野さん、番組のイベントに来てもらう、川柳仲間を作ってもらったと言われて、近藤さん、水野さんが司会して、水野さんのさよならを聞く瞬間はつながっており、エンディングとともに水野さんの声を聞くと、来週も聞こうと思うと言われて、水野さんは川柳の力にも驚くと言われました。

27 日に茨城で震度 5 弱、マグニチュード 5.4 の地震があり、東北新幹線が一時停止、東日本大震災の余震で、5 年たっても余震は起きて、地球の歴史で 5 年は短く。しかし茨城では他にも地震が今月あったのです。

そして、ネットワーク 1・17 のテーマは、日本で確認されている活断層は約 2000 ですが、活断層が確認されていない場所でも地震が起こった例があり、京都大防災研の西村卓

也さんは、GPSを使った地殻変動を研究されて、熊本大地震の震源はひずみがたまりやすい場所にあり、山陰地方でもひずみがあり、西村さんをスタジオに招いてのお話がありました。

夏休みで、大阪市立阿倍野防災センター

(<http://www.abeno-bosai-c.city.osaka.jp/bousai/bsw/a/a/bswaa010.aspx>)があり、無料で防災が学べて、千葉さんは行かれて、様々なことが学べて、阪神・淡路の際の被害を実物大ジオラマで再現しており、破壊された町が紹介されて、千葉さんは現場を知っていても衝撃で、お子さんにも見てほしい、ジオラマだけでなく、地震の揺れを体験できる施設もあり、揺れで町が破壊される模様もわかり、阪神・淡路や東日本大震災の揺れを体験できる施設もあり、阪神・淡路は短く、東日本大震災は長く揺れて、野村さんはお嬢さんも感想を述べて、煙の中を避難するのを体験するコーナーもあり、かがんで口を押えて避難する訓練もできて、大人はかがむと腰も痛く、このコーナーはぜひ体験してほしいと千葉さん紹介されて、3時間ほど、お子さんと防災を学べて、体で印象に残るものであり、防災センターはネットでの予約が必要だが、自分の名前入りの終了証ももらえるのです。

そして、今週のテーマ、活断層と地震について取り上げて、自分の住む地域と活断層でしたが、活断層の見つからないところでも地震が起きる可能性があり、西村さん、地震は断層の上で必ず起きて、しかし活断層はすべて見つかったのではなく、見つからない場所で地震の起こる可能性もあり、断層は何度も動くことにより発見されて、しかし最近ずれ始めた断層は、動きが累積せず、見つかっておらず、時間の関係で、数千～数万年と人間の生きるスケールより大きく、西村さんはGPSでひずみを調べて、動いている断層を調べられて、GPSは車やスマホにも搭載されて、GPSにより地面がどれだけ動いているかを調べて、動く速さは5cm/年のところもあり、歪はものに力を加えるとねじれて、それを表す量であり、地面でもプレートの動きで歪がたまり、その歪をGPSで測定して、地面のぶつかり合いを年に2,3mmの精度でわかるものなのです。

プレートの押し合いで、西日本はフィリピン海プレートと、ユーラシアプレートの中で、どこが大きく動くかわかり、日本は4つのプレートの上にあると言われて、最近GPSのデータだとそれだけではなく、4つだけだと太平洋側のみに歪ができるのに、日本海側にもあり、マイクロプレートがあって、海の手で歪ができて、活断層になるもので、大きなプレートだけでなく、小さなプレートの、せんべいが割れているようなものであり、せんべいの破片の境界で地震が起こり、典型は阪神・淡路大震災、歪の大きなところで地震、熊本大地震もGPSで歪の大きなところで地震が起きている。

活断層の地震は、阪神・淡路大震災の場合活断層+歪であり、しかし山陰では活断層が

見つかっていなくても、2000年の鳥取地震、1943年にも鳥取にて地震で、しかし活断層はあまり話題にならず、地質的に若く、最近できた変動体であり、動きの蓄積が少なく、しかし何万年かして活断層になるもので、活断層になる前でも地震が起きるもの。

活断層だけでなく、地震が起きるものであり、歪により地震の起きやすいのは、近畿だと活断層、和歌山西部、奈良、神戸～琵琶湖では活断層も見つかっており、将来地震の起きる可能性はあり、和歌山西部は歪がたまり、奈良の五條市は中央構造線の範囲であり、淡路～神戸～京都～琵琶湖、東海道線のルートにも問題があり、GPSによると西日本と東日本の境で、年間1cm動き、近畿では諸説あるものの、フォックマグナの西にも、淡路～京都のルートが東西の日本の境目になる。千葉さんも、昔の知識でわからないことも分かったと言われて、そして西村さんのデータは、国の情報にはまだ取り入れられず、GPSデータは20年くらい、それと地震の関係は10年ほどしかわかっておらず、国には取り入れられず、しかし熊本大地震を見ても、歪のたまったところに地震が起きている。

一つの研究が国の施策に反映されるのには時間もかかり、熊本大地震は歪について、淡路～京都ラインは四国の中央構造線に至り、中央構造線は東西の日本の境で、そこで熊本大地震があり、GPSデータと、地震の関係を研究したく、日本列島はプレートの境にあり、可能性の濃淡はあっても地震の危険性はある、危険性は、山陰地方、活断層が見つからないまでも地震があり、これの観測を進めており、山陰では鳥取、鳥取市～米子では地震があるが、中部での様子を今調べており、千葉さん、地震の前に歪を解放できないかと言われて、西村さん、それはむづかしく、しかしスロースリップがあり、南海トラフでは存在して、活断層のことと、南海トラフ地震、後者は将来的に来る。

スロースリップは地下の温度や、地下の水圧が関与しており、これからのGPS研究で、GPSデータと地震の定量化が必要で、国の地震予測にも反映されるようにと西村さん言われて、こういうデータは、相対的にこの地域が問題というのには使えて、研究も進めていると西村さん締めくくられました。

今週のネットワーク1・17、はっきりした活断層の見つかっていない場所でも地震はあり得て、近畿も歪があり、和歌山、奈良、淡路～京都のルートとあり、こういうことが新しくわかってきたのです、以上、今週のネットワーク1・17でした。

[civilsociety-forum:13407]

サンテレビニュースPORT 徹底検証 明石歩道橋事故 15年

2016/7/29, Fri 22:05

永岡です、サンテレビのニュース P O R T、金曜特集で、2001 年の明石歩道橋事故から 15 年、この件の報道に関して、永谷和雄デスクの報告がありました。

歩道橋事故で、女性が亡くなり、赤ちゃんを、身を挺して守り、その赤ちゃんであった山下翔馬くん、中学 3 年になり、事故現場に献花されました。

遺族会の会長の下村さん、事故当時、母親のおなかの中にいた次男さん隆仁さんが、事故の当日、慰霊に訪れました。会ったことのない兄について隆仁さん語られて、そしてこの 15 年で雑踏警備は大きく変わり、兵庫県警は 2002 年に雑踏警備の部署を作り、アドバイザーを招き、2007 年には雑踏警備の車も導入し、そして事故のあった明石市では、若い職員が再発防止の取り組みをして、事故現場を若手職員が訪れて、下村さんからお話を聞いて、安全対策課の方も、職員の安全意識の取り組みをしていると語り、明石市では 2002 年に防災安全課を設置し、2006 年にリスク管理者制度を設置し、2013 年から若手職員の研修をしています。

そして、明石署の元副所長の強制起訴は、最高裁で免訴（時効により刑事裁判を打ち切る）になり、検察審査会の強制起訴は 9 件、徳島、長野のみ有罪になり、強制起訴の見直しも語られて、甲南大の渡辺修さん、今までプロの検察官に任せただけでは解決しなかった問題も強制起訴で検察が見直すこともあり、市民視点での提起もあり、明石歩道橋事故では免訴ではあったものの、市民感覚で見て、ずさんな警備の問題も明らかになり、他方被告には負担も大きく、強制起訴の制度は、意義があり、見直して、続けるべきと言われました。以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:13406]

T B S ラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 神保哲生 相模原市事件& 年金運用損失を語る

2016/7/29, Fri 16:59

永岡です、T B S ラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、金曜のレギュラー宮台さんは今

週はお休みで、ビデオジャーナリストの神保哲生さんが出られました。デイ・キャッチ放送開始 5555 回になったそうで、強啓さんも 21 年間、ぐっとくるものがあったと言われました。

オープニングは昨年度の年金運用損失 5.3 兆円（リーマンショック後最悪）の意味についての解説、国民生活への影響について、GPIF は 5 年ぶりの赤字であり、しかし政府は累積で 45 兆得していると言うものの、実績を参院選後に公表し、これについてニッセイ基礎研究所の井出真吾さんのお話があり、井出さん、5.3 兆の意味はそんなに心配はならず、今回の 5 兆の損失の意味は年明けの世界的な株安と、日本では円高が原因であり、過去には運用で利益が出て、今回は 5 年ぶりの損だが、2014 年度は 15 兆のプラスで、5 年で 33 兆儲かり、そして運用するに当たり、専門知識をもったプロがやっており、行政法人だけでなく、外部委員会に運用に詳しいプロも入り運用の方針を決めており、強啓さん、年金での運用の意味を問われて、井出さん、将来の利益であり、保険料が高くなる、手取りが減るのを防ぎ、世界的な金利の低迷で、安全な資産での運用には限界があり、株の投資でないと利益は出ず、投資対象を広げて、リスクヘッジは考えており、損失は埋められるか、今回の 5 兆を穴埋めできず、税金投入が必要で、しかし過去に儲かり今回は心配はなく、中長期的に利益を稼いでもらうべきであり、しかし運用時には強啓さん、国民の資産なので説明せよと言われて、井出さん、発表が遅れたのは情報公開をしっかりとするため、細かい報告をするため、どういう株を買っているか明確にするために、内容開示は前進したと井出さん締めくくられました。

この損失はリスナーの関心も高く、年金損失 5.3 兆では将来の年金が心配、ばくちではない、年金運用の失敗は国民一人 4 万で誰が責任を取るのかとあり、神保さん、これについて、株式の現物はリスクが高いのは常識であり、ハイリスクハイリターン、年金という必ず国民に還元すべきものを株で運用することがいいのか、株が上がるだけでなく下がることもあり、絶対に勝てる株式の投資家はなく、そんなものに年金をつぎ込んでいいのか、損失時に騒いで、プラス時には騒がないこともあるものの、国民を納得させられるかと言われて、2014/10 に資産構成を変更して、年金で上げたい安倍政権の意図があり、国民の資産である年金の運用に対して安倍政権の説明がないと指摘されました。

デイ・キャッチの 21 年で都知事が 4 回替わり、デイ・キャッチの 1 回目のゲストは青島幸雄氏、石原氏、猪瀬氏、舛添氏となり、次の都知事について神保さんも取材されて、しかし神保さんは醒めたところもあり、自民が分裂しても、自民の小池氏を自民がなぜ公認せず増田氏なのか誰も説明できず、選挙戦は小池氏に無党派、浮動票、増田氏に組織票、

鳥越氏は浮動票頼みでしんどく、自民内でけんかしているように見えても、どっちに行っても自民に有利になると言われて、都知事選は関心も高いのです。

東日本大震災の復興予算の 3 割が使われず、復興の土地の手配が遅れており、これは強啓さんが指摘されて、使い残された復興予算は、住宅再建の 48%が使われず、原発事故は 32%未消化であり、復興予算の使い残し、強啓さんも東日本大震災の被災地に取材で入り、しかし東京オリンピックに人材が持っていかれると被災地は懸念していると言われたと指摘されて、神保さん、資材、ダンブカー、ハイエースの不足が起きて、人、資材が被災地で足りず、それなのに東京オリンピックであり、復興庁の権限はどうか、省庁の予算獲得のためであると強啓さん指摘されて、神保さん、従来型の公共事業であり、そして東京オリンピックで被災地が忘れられていると指摘されて、どうお金を生かすのかと言われました。

デイキャッチャーズボイス、神保さんが相模原市での障害者施設での殺害事件について語られました。

神保さん、衆院議長宛に容疑者は手紙を書いており、障害者を安楽死させろというもので、ああいう手紙が来たのに対処できなかったとかいう反応が起きるがこれは慎重にすべきであり、ムチャクチャなことをする人に合わせて制度を作ったら、人権を制約されるべきでない人の制限もあり、中身を見極めて、感情的に制度を変えるべきではないと言われて、保安処分も 30 年以上に問題になり、おかしい言動をする人を制約するのは、誰が変だと決めるのか、国に不都合なものを弾圧することになり、基準を作るのはむづかしく、どんな制度を作ってもそれを超える例は出ると神保さん言われました。

障害者殺害事件で、我々が受け止めるべきことについて、神保さん、これについてどう受け止めるべきか、市民も容疑者の発言には違和感を持つが、なぜだめか、どこがだめかテレビでは説明されず、神保さんは障害者の方に直接取材し、団体の代表の藤井さんの発言で、神保さんハッとさせられて、今回の事件での障害者の発言はテレビでは紹介されず、容疑者の暴言に危機感を持ち、同調者が出ることへの危機感で、藤井さん、時代の風潮を反映しているためであり、今、一億総活躍と言われるが、新自由主義政策をやって、活躍する＝生産することで社会を成長させて市場競争するのは一見いいとみられるが、気を付けるべきは、無意識に、生産性の低い人＝価値なしと見る危険性があり、そこを必ずしも我々は感じ取らず、障害者は生産性を高められず、世の中のお荷物とされる危機感があり、その上に殺してもいいという発想が出て、変な人が出て変なことをしたのではなく、今の

社会にこれをする下地があり、容疑者はナチスの優生思想、[T 4 政策](#)での障害者の安楽死、ナチスはユダヤ人の虐殺の前に、障害者を生きる価値なしとして虐殺しており、障害者の虐殺は、ユダヤ人の虐殺の予行演習で、強者が特定のグループに、生きる価値がないと言うのは、あなたも生きる価値なしと、出身地、病歴、学歴などでされる可能性があり、これは深刻な問題と神保さん指摘されて、強啓さん、活躍しない=敗者→排除の危険性は障害者だけでなく、多くの人が標的にされて、外国人、高齢者も標的にされて、社会が不安定化すると、誰かのせいとして、残りの方がカタルシスを得るもので、障害者はわかりやすく、外国だと人種であり、悪気がなく生産性を挙げよというのは、そうでない人たちを排除することになると神保さん指摘されました、以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:13403]

文化放送 大竹まことのゴールデンラジオ 金子勝 日本、世界が排撃主義になり破綻する！

2016/7/29, Fri 15:20

永岡です、文化放送の、大竹まことのゴールデンラジオ、金曜は慶応義塾大学の金子勝さんが出られました。

大竹紳士交遊録、今週は戦争中～戦後に例えての経済の解説であり、28兆の経済対策、日銀も金融緩和、参院選時に隠していた統計は悪く、株価低迷～物価上昇もアウト、家計消費も低迷、その前に家計消費は2月以外はアウト、企業間のお金の取引もアウト、デフレ脱却は永遠にできず、非正規が46万増えたのみで、非正規は4割を超えて、もう玉切れ、ミッドウェー海戦のぼろ負けと同じ、金融資産、預金があるから大丈夫ではなく、銀行は国債離れ、これ以上アウト、日銀に負債が来てしまい、これを株資産などで破綻し、国債はヘリコプターマネー、永久債、返さなくていいお金をマーケットは期待してアウト、大竹さん、どこにお金をまくのかと言われて、金子さん、永久債、18世紀のイギリスがやった返済期限のない債権で、もちろん借金はたまり、お金のみ出るのでマーケットは要求して、戦時中と同じハイパーインフレになってしまい、それを株で間接的にやるもので、武器が亡くなり竹やりでやる、1945年のインパール作戦と同じ。

28兆の経済対策、リニアでやるというものの、スパコンなどの投資では負けており、ミ

ッドウェー海戦よりひどく、戦艦大和の敗戦を戦艦大和でやるようなものであり、日本のハイパーインフレは敗戦直後と、オイルショック=戦争からみであり、今はものが余ってハイパーインフレは起こりにくいと言われるものの、消費が低迷して、リニアを作る、低所得者に 15000 円やるというのも、敗戦時のやり方と同じで、物価 2 倍=預金半分、国の借金半分、そしてハイパーインフレは起こるか、こんなじりじりした状態で何年もズルズル、いずれ日銀の破綻が表面化するもので、金子さん、ハイパーインフレははきっかけがないと起こらず、敗戦時は物資がなくなり、オイルショック時はモノ不足+買占めで起こり、しかしハイパーインフレはめったに起こらないとして、今はデタラメで無理やり続けており、敗戦後のハイパーインフレは耐乏生活になり、急激な財政引き締め、レッドパーズで回復、重化学工業の復活でようやく 1950 年代に回復し、室井さん、どこかの国かとの戦争で起こりうる、預金封鎖も指摘されて、金子さん、中国と尖閣で衝突したら、物資が来なくなりアウトと言われて、インフレより不況が懸念されて、室井さん、オリンピックのテロ対策で、宮家氏が基本的人権を制限しろと言ったのに驚かされて、金子さん、障害者施設での殺害事件、19 人殺された事件、犠牲者は名前を出せず、ヘイトスピーチ、ヘイトクライム、韓国人排撃、移民排斥、ボリス・ジョンソン氏やトランプ氏の移民排斥など、世界が排撃主義になり、下が下を攻撃する社会になり、ナショナリズム、ポピュリズムで、社会が荒れて、不当に扱われている人がより弱い人を攻撃して、もっと社会が破綻し、社会が排撃主義になり、もっとみんな、長い未来を見るべきで、目先の麻薬のような経済対策にすぎるべきではないと締めくくられました、以上、今週の金子さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13398]

市民のための自由なラジオ（第 18 回）（2016/7/29） 徳丸ゆき子さんのお話、子供の貧困を語る&今中先生、伊方再稼働とプルトニウムの問題を語る&矢野さん、大阪大空襲を語る



2016/7/29, Fri 11:32

永岡です、第 18 回市民のための自由なラジオ LIGHT UP、今週はジャーナリスト、新聞うずみ火代表の矢野宏さんの司会で大阪から放送されました。矢野宏の寄り添い通信です。

今週のゲストは大阪こどもの貧困アクショングループ C P A O (シーパオ、<http://cpao0524.org/wp/>) 代表の徳丸ゆき子さんです。子供の貧困は遠い外国の話ではなく、外国では数百万人／年に子供が亡くなり、5 秒に 1 人亡くなり、これは日本でも大問題であり、2014 年に厚労省の発表した子供の貧困率が 16！ 6 人に一人が貧困であり、徳丸さんは大阪生まれ、2002 年にセーブ・ザ・チルドレンに参加し、東北の子供たちの支援、そして子供の貧困を無くす大阪アクションがシーパオの意味であり、子供たちに気軽に来られる家の意味なのです。

前半のお話、子供の貧困率は、平均年収の半分以下で過ごす子供の数であり、6 人に 1 人が貧困であり、深刻なのがひとり親世帯、シングルマザーで半分以上が貧困であり、シングルマザーは徳丸さんも調査されて、数字だけでなく実態が必要で、徳丸さんもシングルマザー、親子のリアリティがわかると対策も立てられるとして、実態を知るための調査で、シングルマザーで声をあげる人を見つけるのが大変で、100 人調査して、ほとんどの母親が何らかの暴力にさらされて、DV、子供の頃からの虐待、ワーキングプア、セクハラ、パワハラ、暴力が引き金になり貧困になるものであり、DVを受けた母親は夫から逃げておしまいではなく、大体の母親は警察などに連絡してシェルター、夫のわからない場所で生活保護などを受けるものの、お金と生活保護で、最低限のお金もなく、子供がいるので家事育児をどうするのか、大変であり、生活保護では家事育児のサポートは週に 1 回だけ、残り 6 日を親子はどうするのか、子供たちも不規則な生活で、自立は困難であり、徳丸さんも生活保護の方に就労支援させると指導を行政がするので、悪循環になってしまい、支援が少なすぎて、心のケアも必要なのに、自立は困難で、夫の暴力で大変で、また夫に見つけられることの不安もあり、そして子供たちの面前DV、子供たちが親に暴力させるのを見ること自体虐待であり、この虐待のケアをどうすべきか、なにもされず、子供たちは親同士の暴力を見せられて、子供も暴力、母親はワーキングプア、その中で子供たちのストレスは大変であり、幼少期は我慢しても、自分のせいで親が大変として、非行に走る例もあり、母親に対する暴力になる例もあり、矢野さんも聞いてつらいと言われて、徳丸さん、母親は大変であり、子供の貧困はまだ社会に認知されず、矢野さん、日本の貧困の特徴は絶対ではなく相対と言われて、徳丸さん、絶対的な貧困はお金、食べ物なしであり、相対的な貧困は、その国で当たり前の生活ができないことと指摘されて、塾に行けない、どころかみんながちゃんとした靴を履いているのに、それもない、季節に合わない服を着ざるを得ない、途上国ではなく、日本はこれで、これがいじめにつながり、自分を

これで責めることになり、自分の将来に夢、希望が持てず、子供たちの貧困を無くす策が必要なのです。

LIGHT UP ジャーナル、今週は今中哲二先生による伊方再稼働のお話です。伊方に核燃料装填、再稼働であり、伊方には今中先生も小出先生も40年以上前に伊方の設置許可取り消しの裁判が始まり、今中先生は76年の裁判の始まった時に原子炉実験所に入られて、裁判では原告が主張では勝ち、原子カマフィアの証人は裁判での答弁にもこたえられず、裁判も勝てるかと今中先生も思われて、それでも裁判は負けてしまい、結審の直前に裁判長が替えられて敗訴、そして今は伊方に3基も原子炉が作られて、伊方は瀬戸内海に向けて原発があり、それも中央構造線の真上！ こんな危険なところに原発が作られるとは信じら

自由なラジオ Light Up! @jiyunaradio · 3時間
【今必要な真実の報道を私たちの手に！】
スポンサーなし！タブーなし！の独立系ラジオ番組。
是非お近くのラジオ局に「市民のための自由なラジオ」を放送してくださいと声をおかけください
jiyunaradio.jp

週替わりのパーソナリティと多彩なゲスト
市民のための
自由なラジオ LIGHT UP!
独立系ラジオ番組

おしどりマコ・ケン 演劇界
アーサー・ピナード 通人
木内みどり 通人
西谷文和 ジャーナリスト
今西憲之 ジャーナリスト
小出和章 元京都大学原子炉実験所 所長
今中哲二 京都大学原子炉実験所 所長
矢野宏 ジャーナリスト

自由なラジオ Light Up! @jiyunaradio · 3時間
自由なラジオLightUp【ご寄付で放送、ご支援ください】 ゆうちよ銀行 四〇八店 普通 6855587 名義：シャ)自由なラジオ 00920-0-309110
城南信用金庫 大井支店 普通 862014 ジユウナラジオ
jiyunaradio.jp/about.html

ここで音楽、子供の貧困がテーマで、子供から見た母の愛情をうたった、KIRORO の未来へ、です。これは you tube にありました。

<https://www.youtube.com/watch?v=f6Eyu2V4iDs>

後半のお話、子供の貧困を無くすためにどうしたらいいか、政府は超党派でやっても、メニューはあっても予算なしで徳丸さんショックであり、公的資金の投入を子供たちに入れず、民間では焼け石に水であり、徳丸さんが総理ならどうするか、お金だけで貧困は救われず、勉強はお金では解決せず、勉強への意欲を、徳丸さんも自分の子供にしてもらうのは大変であり、人が人を支援すべきなのにそこにお金なし、保育園、学校、養護施設に人が少なく、これをもっと盛り立てないとだめであり、福利厚生、保育園落ちた死ねというのも、先生が給料の少ないのでなり手がなく、教育に国がお金をかけておらず、徳丸さん教育が大事というのに、目の前の子供がご飯を食べていない！ さみしい子供が勉強できるわけではなく、教育のためには、子供たちの生活の安定が必要であり、徳丸さんのシーパオは、活動分野は広く、調べるのも大事、そこからニーズを聞いて活動に行く、ごはんか、居場所か、あるいは長期的な視点と、短期的な視点、今お金がない、電気・携帯を止められるのでお金なしのニーズがあり、徳丸さんも奔走して、子供たちは月末にご飯を食べられず、目の前の対処療法だけではなく、母親の SOS を待ってられない、なかなか SOS を発せられず、中期的に、大阪・生野でのこども食堂をやり、子供たちと会うと様子が悪いとわかり、子供たちの様子、変化を察知して問題を知り、そうして傷が深くなならないうちに対応するもので、子供たちを地域で見守るのを、しっかりやって、政策提言で何を採択するかが必要なのです。目の前、中長期のケアが必要であり、徳丸さんがこれを始めたきっかけは、徳丸さん子供の頃から学校が嫌いで、みんなに支えられてここまで来たのに、今の親御さん、子供は孤立し、小さいころから暴力で、誰も信じられない、お金しか信じられない人生を歩んだ人もあり、生活保護を受けるくらいなら死ぬ、子供も一緒に死ぬというものもあり、こういう人たちの心を動かすのは大変であり、これを行動としてどうするか、徳丸さんもシングルマザーで、仲間に対応してもらい、とにかく徳丸さんを信じてもらい、何とかするものなのです。

リスナーが徳丸さんをサポートするのは、世知辛いお金、そして時間、地域に頑張っている人たちにお金を託す、そこに行きサービスを提供して、仲間を作って、3人いたら何

とかなり、3人で多様性ができて、そこから始まるものであり、地道にやり、まず現状を知り、解決にならないかも知れないが、真剣に取り組むべきなのです、以上、徳丸さんのお話でした。

そして、敗戦の季節、矢野さんのライフワーク、大阪大空襲取材について、体験を若い世代に伝える取り組みのご紹介がありました。

まもなく敗戦から71回目の夏、矢野さんは大阪大空襲のことを伝えて、矢野さんは体験者の思いを語り継ぐ最後の世代であり、矢野さんは語り、太平洋戦争末期、空襲は50回、大空襲は8回、最初は1945年3月13日、274機のB29が6万発の焼夷弾を投下して4000人以上なくなり、6月以降は毎週大空襲、最後の大空襲は8月14日、敗戦の前日であり、真夏の太陽の照り付ける中、100機以上のB29が、当時東洋最大の軍事工場を狙い、しかし爆弾はJR環状線の京橋駅のところを直撃して、数百人亡くなり、戦争は1945年8月15日で終わったのではない。

焼夷弾で、生まれたばかりの藤原さんの家もやられて、防空壕に男性の手伝いで入って助かり、藤原さんは一命をとりとめても、足に大やけど、病院にも設備はなく、傷口に赤チンを塗るだけ、足は膝の関節が変形して、小学校入学前に、藤原さん、母は誰もいないときに銭湯に連れていかれても、子供に変な足と言われて、その子の母は、悪いことをしたらあんな足になると言う始末、藤原さん、自分が悪いのではなく戦争が悪いとも言えず、藤原さん、足が不自由で、ズボンをはいて、中学2年で義足をつけて、スカートをはきたかったが、義足は激しい痛みさらされて、藤原さん、空襲の時に死んでいたらとも思うが、戦争さえなければ、自分の足で歩いて走れたのに、自分の足を返してほしいと言われます。

今、5人の孫のいる藤原さん、孫たちに、子供たちに、自分の味わった苦しみを繰り返してほしくないと言われます。

1945年3月の空襲、谷口さんは、自宅で寝ているときに母に起こされて、母は家を守らないといけないと姉とともに逃げよと言われて、当時7歳、母と兄二人、姉二人の暮らしで、父は病死、母と兄が家業を継いでも印刷機を軍に供出されて廃業、母が女手一つで家を支えて、そして大空襲、6つ上の姉に手を引かれて逃げて、B29の空襲で町は火に包まれて、道路は避難民で混乱し、至る所で火の中で市民は逃げまどい、気が付くと小学校にいて、自宅近くの小学校は廃墟になり、遺体がそこに置かれて、母と兄の遺体、防火活動で窒息死し、谷口さん、これを見て声も出ずであったのです。

2か月後、谷口さんは広島に親戚に養女として行き、兄弟は離れ離れ、高校進学もあきら

めて、中学を出て働き、母も一緒に逃げていたらと思わない日はなく、家を守らないといけないという母の言葉の意味を知ったのは60年後、家を守れ、空襲でも逃げるなという法律ができて、厳しい刑罰があったので、市民は逃げられず、空襲被害は当時の日本政府の愚策によるものであったのです。

矢野さん、大阪に限らず、全国での空襲があり、皆さんの周りにも、空襲被害に苦しんでいる人がいると締めくくられました。

今週の自由なラジオ、矢野さん、子供の貧困について徳丸さんのお話、貧困の原因を語られて、6人に1人が貧困、食べるものすらない状況で、これを知ろうとしていなかった、戦後71年、日本では戦争の名の下で人を殺さず、殺しておらず、このような国はないものの、「戦争がなくても、国民が幸せなわけではない」と矢野さん、締めくくられました、以上、今週の自由なラジオでした。

[civilsociety-forum:13397]

朝日放送おはようコール 中川譲が相模原市障害者殺害事件と安倍政権の経済対策を語る

2016/7/29, Fri 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は帝塚山学院大学客員教授の中川譲さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は元慰安婦への一定額支給案、読売は三菱自動車の不正問題、毎日相模原市殺傷事件、産経も相模原市事件、日経は三菱UFJ信託銀行の米銀買収です。

相模原市での障害者施設での殺害事件、容疑者はヒトラーの思想が降りてきたと語り、襲撃から逃れた職員はLINEで非番の同僚に助けを求めており、容疑者は施設を退職後、強制入院で、その際に大量殺人をほのめかし、またヒトラーの思想に共鳴し、退院後も障害者を殺して革命家になる、偉人になるために殺人すると語り、襲撃時に職員を拘束し、

襲撃された職員から知らされた同僚が通報しており、ヒットラーの名前を口にして、大麻は自宅から見つかかり、犯行予告…安倍総理に送ることを計画し、知人に犯行予告をほのめかし、知人から止めろと言われており、容疑者はフリーメーソンなどを語り、優勢思想を口にして、これについて中川さん、暗澹たる気持ちになり、強制入院時に大麻が確認されて、どういう精神状態でヒットラーの名前を出したのか、衆院議長に出した手紙はナチスの優勢思想、障害者を抹殺するのはいいことと、これがホロコーストにつながり、21世紀にこんな思想を持つ男がいることは深刻であり、容疑者がどんな形でどういう環境でこんな危険思想に傾倒したのかを検証すべきと言われてました。施設では人手不足で監視もできず、そして監視を強めたらいいわけではなく、中川さん、今後もこの施設で暮らさないといけない人たちのメタの配慮は必要だと言われてました。

これで本当に景気が良くなるのか、政府は経済対策、低所得者に15000円給付、来月の閣議で決定されて、未来への投資が未来へのツケになる可能性もあり、消費税増税を延期しても財源はどうするのか、リニア大阪延伸など総規模28兆、バラマキで、これについて中川さん、安倍政権はデフレ脱却のために国民にお金をばらまき、公共事業しても物価は上がり、それで手詰まりであり国民に直接お金を渡すことにしても、効果は疑われて、国民は将来に不安がありお金を使わない、消費税増税延期でも不安で、消費せず貯蓄するものであり、社会保障をちゃんとしないと国民の不安は解消されないと言われてました。スタジオでも給付金への疑問の声（一時的）もありました。

毎日の記事で、慰安婦の和解が報じられて、昨年末の合意から7か月、財団の理事長の会見で女性が乱入などあり、これについて中川さん、日韓合意は前向きでも、日韓両国に不満があって溝があり、溝を埋める努力がいてと言われて、朝日の記事で、静岡の高校で監督退任問題、高校野球前の退任は異例で、中川さん、夏の高校野球も取材されて、先走った人事だと言われて、読売の記事で、奈良の最古の刑務所を民間利用（ホテルや博物館）について中川さん、この建物は明治につくられておしゃれで明治にそういう余裕があったと言われて、産経の記事で、高知の教員試験で答えが表示された件、中川さんもセンター入試を担当されて、厳密なチェックをしており、これはずさんだと言われてました。

[civilsociety-forum:13392]

毎日放送 VOICE 京都・宇治市のJR路線勝手踏切閉鎖問題

2016/7/28, Thu 19:12

永岡です、以前にも紹介されていた、京都・宇治市で、住民が使っている勝手踏切（住民は生活踏切と呼んでいる）の閉鎖の問題が取り上げられました。

ここは京都市の J R の単線の中で、宇治市の木幡駅の近くに数力所あり、J R の路線に、遮断機はおろか警報機もなく、住民は線路を勝手に横切り、M B S の調べでは 1 時間に 11 人も利用しています。ここは、宇治市で、正規の、遮断機、警報機のある踏切までここから 250m あり、住民は J R の線路を横切って、特に病院があり、そこに高齢の方が通うのに、250m の迂回は大変な負担であり、さらに、正規の踏切を渡ると、対面に行くのに歩道橋を渡らなければならない、これも高齢の方には負担であり、自治会の井上さんは、これは防災上にも問題があり、ここは 2012 年に豪雨被害があり、高齢者が避難するのに、正規の踏切を渡ると、勝手踏切では 5 分の違いがあり、これは大きいものです。

そして、宇治市の調べで、少なくとも 3 人死者も出ており、しかし、住民はこの勝手踏切に遮断機、警報機をつけて正規の踏切にしてほしいと J R 西日本に要望してもかなえられず、J R 西日本は、今日この勝手踏切をフェンスで閉鎖したのです。住民には、もちろん正規でない踏切を渡るとは、鉄道法に抵触するものの、高齢者が大きな迂回をさせられるのは大変です。

井上さんたちは、J R 西日本に、正規の踏切を設置してほしいと要望しても、J R 西日本は鉄道の法律（1952 年施行）により、踏切の設置には立体交差が必要で、今回はだめと、住民の意見を聞こうとしません。この路線は、いずれ複線化も予定されていると言うのですが、災害時に避難するのに 5 分の差は大きいものです。

これについて、弁護士の森直也さんは、踏切に立体交差がいるというのは原則であり、必ずしも守らないといけないのではなく、うがってみたら、J R 西日本に踏切を設置したくない理由もあるのかとコメントされて、そして、問題は解決していません。

これは、危険な踏切を渡るのは横着ではなく、高齢者には迂回は負担であり、住民の意見を聞かない J R 西日本は何なのかと言いたくなります、以上、V O I C E の内容でした。

[civilsociety-forum:13387]

朝日放送おはようコール 二木啓考が相模原市での障害者施設での殺害事件とアメリカ大統領選を語る

2016/7/28, Thu 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はジャーナリストの二木啓考さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、相模原市事件の続報、朝日は市長に当てた手紙通りの犯行、読売も市長への手紙通りの犯行、産経はいくつかの施設を標的にしたこと、毎日では経済対策 28 兆円、低所得者への給付、日経はスマホ販売問題です。

相模原市での障害者施設での殺害事件、容疑者は不気味な笑みを浮かべて送検されて、重い障害をもった人たちを狙い、容疑を殺人として送検されて、遺族には謝罪と供述するものの、被害者への謝罪はなく、犯行には 5 つの刃物を使用して、2 月ごろから不審な言動が目立つようになり、施設で障害者は死ねとか語り、自分の考えが正しいと言い、戦後最悪の殺人事件、再三の不審な言動があり、50 分で 45 人襲い、大学生の時から刺青、絵にかいたような麻薬中毒とも言われて、障害者を皆殺しにしたいと言い、これについて二木さん、異常な言動と冷静な犯行で、刺青を入れて薬物というものは普通ではなく、常軌を逸した考えを持ち、周りも異常と感じて、衆院議長に当てた手紙も異常であり、異常な犯行の背景は何か、被害者への謝罪も反省もなく、イスラム国やオウム事件に通じるものがあり、対立する弱者を弾圧するもので、あんな犯罪を未然に防ぐためには、どのような経緯でこんなことになったのか、解明と、防げなかったことの解明も必要と言われました。

アメリカの大統領選、民主党の候補にヒラリー・クリントン氏が女性初の大統領候補になり、ビル・クリントン元大統領が推薦し、有名人も次々推薦して、各種世論調査で、トランプ氏がクリントン氏を超えており、CNNだと 5%リードで、ガラスの天井あと 1 枚、女性のトップ進出への壁があり、クリントン氏をサンダース氏が支持しても、サンダース氏の支持者は反発して、二木さん、トランプ氏が 5 ポイントリード、春にはクリントン氏がリードしていたのに、サンダース氏は貧富の差などを訴えて支持を広げており、今までサンダース氏を支持した人の 2/3 はクリントン氏を支持せず、他方共和党の歴史的な支持者もトランプ氏を支持せず、このまだトランプ氏が勝つ可能性があり、トランプ氏は日本を知らないのだからボロクソにいい、トランプ氏になったら大変なことになると言われました。

朝日の記事で、子宮頸がんワクチンでの集団訴訟（17～18歳の女子高生）の提訴が報じられて、子宮頸がんは年間1万人発症、3000人が亡くなり、2013年のワクチン（340万人摂取して約3000人が発症）から発症し、被害者の一人は今18歳、13歳の時に発症して、サングラスが欠かせない状態であり、国と製薬会社の責任、原告と国・製薬会社の主張は対立して、二木さん薬害であり、国は因果関係なしとしており、裁判では被害者が薬害との立証義務があつて大変であり、本来国と製薬会社に説明義務があるのに、薬害はいつもこれで、国は問題を知らせておらず、これで負けたら国家賠償請求をされるが原告の立証義務はおかしいと言われて、毎日の記事で、平均寿命は過去最高、しかし世界一ではなく、香港に抜かれて、二木さん、香港が長寿国と知って驚き、高齢化社会の問題もあると言われて、毎日の記事で、高速道路に夫婦喧嘩した夫を置き去りにして、警察に保護されており、二木さん、子供の置き去りが北海道であったと言われました。

[civilsociety-forum:13381]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 近藤勝重 都知事選と相模原市での障害者施設虐殺事件他を語る

2016/7/27, Wed 16:59

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、水曜のレギュラーは毎日新聞客員編集委員の近藤勝重さんでした。

都知事選について、近藤さん、巧言令色、言葉が巧みなほど中身が薄い、本当の人間性は巧みな言葉により隠されて、それを暴くのがジャーナリズム、憲法、原発が今回の争点であり、それについては想像ができて、また都政と国政が違うということはなく、中央は地方に圧力をかけて、東京都の持っている利権を国が見逃すことはなく、国政と都政は同じなのに、それを聞きたいの、こういう論議が聞こえてこなかったと言われて、強啓さん、街頭の演説会や、候補の討論会も聞きたかったと言われて、近藤さん、口当たりのいいことだけではわからない、火事は最初の5分、選挙は最後の5分が勝負と言われました。

今日のニュースランキング1位は、相模原市での障害者施設での19歳刺殺事件、容疑者が遺族に謝罪したいと供述し、施設内の職員を結束バンドで拘束しており、犠牲者は首を

刺されて、胸、のども刺されて、寝ているところを襲われて、容疑者は重度障害者を安楽死など衆院議長に書いており、これについて近藤さん、職員には手を出さず障害者を殺しており、一般人には理解しがたく、自分の行為を正当化して、彼特有の正義感であり、司馬遼太郎は正義を与えると残虐に人間はなると言い、容疑者の中で残虐行為がどうして正義感になったかのプロセスは追うべきであり、介護の施設で事件が相次いで、優性は弱者を思いやるものであり、それが求められる施設で事件が起きて、思想と正義感がくっついて、これを生み出した世の中にも憎悪の感情があり、これはネット社会でもはびこり、二者択一、正か負か、その中間に意味があるのに二つに強引に分けてしまい、近藤さん「異常の一言で片づけず、背後のことをジャーナリズムはもっと追うべき」と言われました。

また、広島市の平和公園がポケモンGOのバトルの場所になっており、広島市はこの設定を止めてくれと主張し、長崎市も同じ、また裁判所もやめてくれであり、関電の高浜、大飯にもポケモンGOの対象になっており、これはポケモンGOのHPから削除要請ができて、これについて近藤さん、様々な影響が出るのはアメリカからわかり、ゲームを扱う企業は何かあったら想定外と言えず、そしてこういうことは要請される前にゲームの設定者が配慮すべきで、ゲームはルールのもとに行われるべきであり、野放図なものではなく、一般的な常識、ゲームをやるべき場所があり、強啓さんもトラブルを懸念されて、近藤さん、ゲームの設定者からどうすべきか考えるべき、総務省にこんなことを言わせるなどと言われて、経済効果が言われており、それとの兼ね合いで野放しになっているのかと言われて、強啓さんももっとエライことになる、近藤さん、スマホだけでも危ないのに大変だと言われました。

アメリカの民主党はクリントン氏を正式候補に指名し、アメリカの主要政党で初の女性候補、しかしサンダース氏の支持者では抗議もあり、近藤さん、これでトランプ氏 vs クリントン氏になり、トランプ氏の暴言をまた聞かされるのはうんざり、アメリカであんな乱暴なことを言った政治家はなく、近藤さんはクリントン氏に飽きて、サンダース氏に国の形を論じさせたら良かったが、トランプ氏が大統領になったら、日本は大変、しかしトランプ氏を歓迎する勢力も日本にある（独自核武装したい連中）、米軍が引き揚げたらどうなるか、今の世論調査は五分五分でも、これはアメリカのトップだけの問題ではなく、世界にも影響し、強啓さんは日本も投票させよと言われました。

また、全国の小中学校の耐震化、公立で98%、2,280棟が残り、統廃合や市町村の予算

不足が原因であり、ワーストは沖縄、福島、愛媛であり、熊本は全国で 6 番目に高く、これについて近藤さん、学校の耐震化問題は、関東大震災の昭和の初めから問題になっており、廊下と吹き抜けなどの構造の問題&公共事業＝利権が絡んで、弱い建物になったと寺田寅彦氏の本にもあり、地震が来ることを前提にして、人間の力で地震を止められないのに、耐震化率が達成されないのは異常で、震度 6 で倒壊する、新学期に深刻な問題になり、「オスプレイ 1 機の予算で何ができるのか」、総理は人間の幸福追求と言うなら軍事予算より災害対策に力を入れろと言われて、軍備は、平和は外交努力の人間の努力で保てて、しかし災害は人間の力ではどうにもならず、少子化で校舎が減ったこともあるが、そんなことを言っている場合ではなく、強啓さんも東日本大震災で福島にて体育館のつり天井が落ちたのに驚かされて、近藤さん、ワーストが沖縄、福島の意味は切ないと言われました。

今週の時事川柳、徘徊と書いていたら手にスマホ、投票所 ポケストップに しませんか、わざ（技）と聞き ビビるロシアと 芸能界、巷では ポケモンGOか 筒香か、新競技 丸投げもある IOC、で 5 番目が今週のチャンピオンでありました、以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:13378]

ラジオ関西 ばんばひろふみラジオDEショー 西谷文和 戦争と障害者を語る、「オリンピックが開催されると戦争が起こる」

2016/7/27, Wed 15:37

永岡です、ラジオ関西の、ばんばひろふみラジオDEショー、ばんばん侍、第 4 水曜にフリージャーナリストの西谷文和さんが出られて、当初はオリンピックと戦争について語る予定が、昨日の事件で急遽変更、障害者と戦争のことをお話されました。

容疑者は重度障害者は殺さず、安楽死というのは、とんでもない話ではあるが、ナチスドイツ、ヒトラーが障害者を 20 万殺して、ユダヤ人虐殺の前に、社会に役に立たないと障害者を殺しており、ドイツは第 1 次大戦で負けて経済破綻で、役に立たないものを社会から抹殺せよと、1933 年に遺伝病根絶法、日本のハンセン病隔離と同じ発想で、障害者を断種、選民思想で、社会的にダメなものは子供を作るなどされて、それがエスカレートして、障害者を収容して、ガス室で殺した T4 作戦、ドイツの障害者を何力所かに集めて一酸

化炭素で1939年に殺し、これがユダヤ人虐殺の予行演習、ユダヤ人虐殺は1942年からで、社会に役に立たないとされたものを、ナチスは同性愛者も殺しており、日本でも戦争中障害者は石つぶしとされて、ドイツは20万殺して、簡単に殺せるやり方を考えた医者がアウシュビッツで600万殺して、戦争は人間を狂気に駆り立てて、今回の事件も、社会の閉塞感、自分がリストラされたなど、自分がいじめられたら、自分より弱いものをいじめる、在日は出て行けというヘイトスピーチをするのもリストラされた人が多く、本来社会は支えあうべきなのに、自分より弱いものをさらにいじめる、生活保護を受けているものをバッシング、そういう社会から寛容性が無くなると、障害者、弱いものの排撃に走ることになり、ばんばさん、そういう時代になってきたと指摘されて、西谷さん、アメリカでもトランプ氏がメキシコ移民を追い出せ、ヨーロッパでもシリアからの移民で職が無くなった、そして日本がこれであり、ばんばさん殺伐と言われて、西谷さん、今回の背景はまだわからないものの、容疑者の言うことはナチスと同じ、衆院議長に書いた手紙もナチスと同じであり、ばんばさんどうしてこんな思想がと言われて、西谷さん、背景は不明なものの、夢が挫折して、刺青を入れて、小学校の先生は刺青はだめであり、障害者施設は人手不足であり、このような人を雇用して逆恨みと思われて、世の中にゆとり、潤いがないところということが起こると言われて、そしてドアホノミクスでは格差が広がるばかりで、税金は大金持ちからもっと取り障害者施設に行ったら、障害者施設の労働者の待遇も改善されて、しっかり働けて、実質賃金が5年低下、格差が広がり、最低賃金も24円の上りではだめ、アメリカではもっと上げると運動もあり、労働者の待遇を良くすべきであり、ばんばさん、日本だけでなく世界も変わらないと言われて、オリンピックもロシアの問題を説かれて、西谷さん、「オリンピックが開催されると戦争が起こっている」、これは再来週詳しく語りたいが、北京五輪時にグルジア（ジョージア）で戦争、ソチ五輪時にウクライナで革命であり、今回の五輪も問題で、それを調べて話したい、トルコのクーデター未遂の背景も西谷さん調べたく、「オリンピックは政治的に利用される」、ヒットラーのベルリン五輪もそうであり、ベルリン五輪時に初の聖火リレーがあり、これでハイルヒットラーになり、他方障害者、ユダヤ人を殺しており、ドイツは世界一だと五輪を政治的に悪用した宣伝の天才がいて、五輪で、ドイツのアスリートが勝つことを、第1次大戦の敗戦の憂さ晴らしにして、ばんばさん、ヒットラーがよみがえり、今や…と言われて、西谷さん、再来週、戦争とオリンピックについて語られます、以上、西谷さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13373]

NHKマイあさラジオ 金子勝 経済対策の妥当性を語る

2016/7/27, Wed 09:27

永岡です、NHKラジオ第1のNHKマイあさラジオに、慶応義塾大学の金子勝さんが出られて、経済についてお話をされました。

社会の観方私の視点、経済対策の妥当性、政府の新しい経済対策、G20とイギリスEU離脱などの対策を立てるものであり、自民党は20兆の経済対策を出して、1億総活躍、保育、奨学金、リニア前倒し、港湾整備、中小企業対策、東日本大震災、熊本大地震対策で、公共事業中心であり、財源は国の真水は3兆、他は融資額の拡大で、対策も公共事業であり、効果には疑問、リニアは東海道新幹線と競合するのでペイするのか、財政投融资をしても税金補てんになり、国の借金は1042兆、GDPの2倍で限界、日銀はマイナス金利で限界、国債がマイナス金利＝満期になると損＝銀行には国債は安全資産にはならず、それでも銀行は日銀がそれ以上で買ってくれるのでやっているものこれも限界、国債の民間取引はマヒして、日銀の国債は増えて、国際下落→日銀が損を出して、2,3年で満期になり、損失も隠せなくなり、日銀の信頼がなくなり、出口のない道に入っている。

安倍総理はデフレから出るためと言い、ダメノミクスのは、金融政策のみでは産業の競争力は伸びず、大企業は内部留保を蓄えて、これが大きくなり、企業収益は増えても格差が増えてトリクルダウンは起こらず、企業の損失を隠すために粉飾決算も起こり、株価のつり上げも、限界で、GPIFの運用比率で株の運用を倍にして、しかし年金での株の維持は無理、中国ショックもあり年金は5兆損で、マイナス金利は銀行の経営を悪化させて、銀行は土地に融資するしかなく、それで土地のミニバブル、さらにビルの賃貸料も上がり、経済が持つのは東京オリンピックまで、地銀はエライことになり、政府は海外のリスクに備えると言っても、格差の拡大で、大企業は輸出依存でもっていて、外部のリスクには日本経済は弱く、金子さんEU離脱ドミノが起きた際に、ヨーロッパの金融危機が起こり、ドイツの銀行も大赤字、ヨーロッパの銀行は軒並み赤字、イギリスEU離脱でドイツの銀行はリストラだが、もしEU離脱のドミノだと、金融危機、景気破綻、イタリアも融資の多くが不良債権化して、スペインもアウト、イギリスの離脱交渉のために離脱ドミノになったらヨーロッパは大変で、日本経済は外の影響を受けやすく、日本もリーマンショック時に、サブプライム商品を日本は買っていなかったのに、先進国で打撃が一番大きく、内需が弱かったためであり、格差是正、社会保障で内需をちゃんとするのが金子さん必要と締めくくられました、以上、金子さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13371]

朝日放送おはようコール 木原善隆が相模原市障害者大量刺殺事件を語る

2016/7/27, Wed 06:24

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はABCコメンテーターの木原善隆さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、すべて相模原市での障害者施設での殺害事件、容疑者は殺害を予告しており、日経は最低賃金の上昇のことです。

戦後最悪の凶行、神奈川の障害者施設での殺人事件、容疑者は障害者はいなくなればいいと語り、容疑者はツイッターでも犯行を発信し、19人死亡の大惨事であり、容疑者は犯行後車を運転して警察に出頭しており、防犯カメラにも容疑者の模様が残っており、車には血の付いたものが残り、容疑者は施設の窓ガラスを割って侵入し職員を襲い拘束し、施設で寝ていた方を次々と襲撃し、廊下には血痕が残り、発見時19人は心肺停止状態で、これについて木原さん、一方的に障害者への憎悪を抱いており、津久井やまゆり園、50年以上の歴史のある施設で、夜勤8人、警備員1人、容疑者は刃物3本で襲い、傷は首に集中して計画的な凶行で、木原さん人間のやることか、日本は銃規制のために大量の殺傷はないとされていて、海外でも安全な日本での凶行を大きく報じ、弱い障害者は抵抗できずこの結果、首を狙って明確な殺意で許せないものであると言われました。

容疑者は周りの評判は悪くなく、しかし施設での勤務態度には、利用者に暴力を振るうなどあり、今年2月に退職、容疑者の父親は教師で、自分も教師になりたいと言い、次第に状況が変わり、半年前には障害者への暴言、障害者のために税金が浪費されているなどのムチャクチャなことを言っており、衆院大島議長に、障害者の抹殺を予告する手紙を書いており、障害者を安楽死させろというようなものがあり、今回の凶行を予告し、犯行後自首するとも書いており、容疑者はこの施設に4年前に勤めて、障害者への差別的な発言が目立つようになり、この手紙のために退職、緊急措置入院で、その際に大麻反応があったのに退院して、木原さん、この手紙は犯行予告であり、これで防げなかったのか、警察も緊急措置入院で医師の判断で入院させられても、2週間で退院して、その後は両親と住む

というのに一人で住んでおり、これは池田小事件でも措置入院があったものの、今回のフォローはできず、緊急措置入院は年に数千件あり、措置入院は人権上の問題もあり、フォローは大変だと言われました。

読売の記事で、最低賃金が24円増えること、木原さん、2004年以降最大の上げ幅であり、全都道府県で700円を超えて、参院選時にも各政党が最低賃金を挙げると言い、第一歩、しかし実施にはあと数年かかるということであり、毎日の記事で、男性の育休が過去最高の取得率になり、しかし長くは取れずであり、木原さん、有給も消化はむつかしく、この伸びは問題と言われて、毎日の記事で、ソーラー飛行機が世界一周、1年4か月かかり、木原さん、グライダーであり、冒険としては面白いと言われました。

[civilsociety-forum:13370]

サンテレビニュースPORT 震災特集 伸び悩む住宅再建共済

2016/7/26, Tue 21:53

永岡です、サンテレビのニュースPORT、火曜日の震災特集、今週は住宅再建共済のことが取り上げられました。

阪神・淡路の際の借上げ復興住宅、入居20年の返還問題、条件に該当しないと出て行けであり、退去、明け渡し、家賃の支払いを求めており、病気を抱えて出られない居住者は、市長が市民を訴えることの理不尽さを語り、また入居当時、期限は聞かされずであり、薬、治療の必要な高齢者に行き場はなく、話し合いを持ってほしい、経済的にも、精神的にも余裕がなく、震災から21年、これからも借上げ復興住宅問題は続くのです。

阪神・淡路大震災の教訓から兵庫県が創設した住宅再建共済（兵庫県は<http://phoenix.jutakusaiken.jp/>）、熊本大地震でまた注目されても、加入率はまだ9.3%であり、これについて知ってほしいとサンテレビでは企画して、まだ大きな広がりはなく、兵庫県の住宅再建共済は町の人も知らない例が多く、フェニックス共済、年間5000円の掛け金でOKであり、災害時の公助、自助の取り組みでも、加入率は特に都市部で低く、中播磨のセンターの東滝さんは、宝塚で阪神・淡路を経験→移住した茨城で東日本大震災を経験し、マンションも半壊し、地震保険だけでは補修には足りず、東滝さんは、マ

ンションの共有部分への加入を進めるために姫路を訪れられて、共用部分の再建にもフェニックス共済は有効であり、少ない掛け金で補償も大きく、東滝さん、兵庫の制度は次世代へのためとも言われます。

共済創設後、2009年の豪雨の被災者に基金が初めて支給されて、佐用町の自宅が全壊した被災者は、フェニックス共済になかなかみんな入ってくれず、そして共済に加入して、他の共済も利用して自宅を再建出来て、いい制度だと評価されています。豪雨被害から7年、佐用町でもフェニックス共済のことはまだ知られておらず、しかし被災者は、自宅と母の自宅、店舗が全壊して、フェニックス共済に入り2世帯分もらえて、それで自宅も再建出来て、フェニックス共済と佐用町の尽力で再建出来て、実感したものが無いと普及しないのかとも言われます。

南あわじ市、自治会の会長さんは5歳の時に昭和南海地震を経験されて、これまで島では大きな災害は経験が少なく、それで備えは要ると言われて、自分たちの考えもつかない災害もあり、こういう制度を普及させたいと言われて、共助の仕組みはあり、より早い復興のために、制度の理解は求められて、共助でも共済基金について関心はあり、自分も、他の人も助けられて、一部損壊でも補償される制度なのです、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:13369]

関西テレビ みんなのニュースワウンダー デトロイト美術館の教える文化の意義

2016/7/26, Tue 20:22

永岡です、関西テレビの、みんなのニュースワウンダーの特集で、破産した町、デトロイトの持つ文化資産の意味が報じられました。

今、大阪市立美術館（大阪の天王寺動物園に隣接）で、デトロイト美術館の至宝の展示会が行われています。ゴッホやモネ、ルノワールなどの巨匠たちの美術品52点が展示されており、連日お客さんでにぎわっています。しかし、これを所有するデトロイト美術館は大変であったのです。

デトロイト市は、かつてクライスラーやフォードなど、アメリカの自動車産業のメッカであり、その自動車産業（70年代までは、世界の自動車をアメリカが作っていたのです）

の財力により、65000 点もの美術品を集めて、世界有数のコレクションを誇ったのです。ところが、ご存知のように、80 年代にアメリカの自動車産業は衰退して、デトロイト市も低迷し、2013 年には日本円で 1.8 兆円の負債を抱えて破綻し、それで、問題になったのが、公務員 O B に支払う年金で、それがないと高齢者はもちろん生活できず、死活問題になり、それでデトロイト美術館のコレクションは総額 2 兆円で、これを売り飛ばして財政再建と言う案もあったものの、市民にとってかけがえのない文化の資産であり、デトロイト市の担当者は尽力して、フォード財団から 400 億円などの寄付を受けて、さらに市民の寄付もあり、デトロイト美術館は存続し、デトロイト市の市民は、ヨーロッパだと財政破綻のために美術品を売り払う例も多いが、自分たちはこれを守り通して、子孫への文化を残せたと誇るのです。

で、大阪の文化というと、言うまでもなく、この大阪市立美術館、2013 年に当時の橋下市長がリストラ、中之島の新設の美術館と統合リストラを言い出したものの、関係者の尽力で存続し、今もこのデトロイト美術館の展示会は大盛況であり、この大阪市立美術館があるのは、いわゆる新世界の近くで、大阪市民は、大阪城、通天閣と並ぶ大阪の誇り！ と語るのです。

大阪市立美術館では、親子連れにもデトロイト美術館の展示会に来てもらい、子供たちに気に入った絵を模写してもらおうなどの試みで、子供たちにも文化を伝えており、美術館の方は、これで文化を広げて、今の世代の子孫にも来てもらったら、と語ります。

このように、破綻した町も文化を大切にしており、大阪での、橋下・維新の文化敵視（としか言いようのない）政策には私ももちろん疑問ですが、文化は街に不可欠のものであり、そもそも大阪は上方文化の中心、音楽でも、世界有数のホールやオーケストラを誇っていたのが、橋下・維新の文化切り捨てで、文楽とともに危機にあり、他方京都と兵庫では、自治体がオーケストラやホールを運営して繁栄しており、財政危機だから文化を切るという政策がどれだけ愚かなことか、デトロイト美術館は教えてくれています、以上、ワンダラーの内容でした。

[civilsociety-forum:13367]

**TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 小西克哉 大橋巨泉さんと
テレビを語る**

2016/7/26, Tue 17:03

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、火曜日のコメンテーターは国際ジャーナリストの小西克哉さんでした。

相模原市での障害者施設での19人殺害事件、アメリカのCNNも取材しているということです。これはもちろんニュースランキング1位であり、容疑者は障害者を恨んでいたと言います、今年自己都合で退職、小西さん、容疑者には大麻の陽性反応が出て、車の運転の映像からもドラッグの影響があり、40数人襲うのは通常ではありえず、普通の人間を指すのは普通の神経ではできない（銃の発射なら別）と言われて、窓を破って入り、ある程度の防犯も無意味になったと言われました。

そして、谷垣氏の容体に関して武田一顕さんが報告されて、細田氏も安倍氏も谷垣氏の容体を知らず、細田氏も谷垣氏と直接の話をしておらず、大きな影響はないと言うものの、幹事長と話が出ず、内閣改造に関して、安倍氏は谷垣氏の続投を意図していたものの、重体だとだめであり、谷垣氏が幹事長を外れると、衆院議長、前総裁であり、谷垣氏の次はだれかと永田町で話になり、細田氏、二階氏などの名前が上がり、小西さん事故時にヘルメットをしていたのかと問われて、武田さん谷垣氏は自転車のプロで、しかし脊髄損傷、谷垣氏も70を超えて、自分の健康を過信した可能性もあると言われて、谷垣氏は2009年にも事故、その際には数針で済んだものの、谷垣氏はサイクリングが好きであり、しかし今は都内はポケモンGOで危なく、自転車は気を付けるべきと言われました。

デイキャッチャーズボイス、小西さんが先週亡くなられた大橋巨泉さんがテレビ界に残された足跡について語られました。追悼、巨泉さん、テレビ界に残した功績であり、小西さん、70年代の学生時代に巨泉さんはテレビのスターであり、強啓さんもズバリ世代で、小西さん、追悼映像はあっさりして物足りなく、追悼映像はTBSと日本テレビであり、この2局はもっと追悼番組をやるべきで、小西さんや強啓さんの世代は巨泉さんの物まねをしてしまい、一つは、日本の情報番組のひな型を作り、青島幸雄氏や永六輔さんと同じ、小西さんはクイズダービーには思い入れはなく、あるのは11PM、日本の情報番組として影響があり、アメリカのトゥナイトショーの形式を日本に取り入れて、11PMはトークもあるものの、マージャン、競馬など、テレビでは避けられたテーマを取り上げて、主婦の反発はあったものの、大人の人気を得て、エンタテインメントとして、アメリカのトークショーと異なり、日本にアレンジした番組で数字を稼ぎ、タブー視されたものをテレビで取り上げて、タブー視は政治、巨泉さんのような方が政治の発言をするのは、60~70年代に巨泉さんによって広がり、これは1930年代生まれ、戦争を体験したリベラル世代で、巨泉

さんは9条の会を取り上げて、中国の731部隊のことを取り上げて、森村誠一さんの本が右翼から叩かれたが、731部隊を11PM、日本テレビでやっており、また藤本義一さんのようなリベラルな方が発言出来て、今のリベラルのテレビ有名人はなく、百田氏など極右に放送作家にテレビは占拠されて、小西さん、右も左もいるのであり、巨泉さんの頃は左の勢力もあり、社会党も健在で、右も左もあり、テレビ局の自主規制はなく、当時テレビは左にあり、その反動で80年代に右傾化し、そして80年代に巨泉さんのような立場は相対化されて、右左ではなく、番組で自分の意見を言える空気がないと、番組の生命力はなく、11PMは焼け跡派の人たちが戦争反対であり、小西さんも巨泉さんたちの言動がなかったら政治に興味を持たず、ノンポリ（今や死語！）を政治に目覚めさせて、たけし氏などの例もあるものの、巨泉さんのような立場は必要で、総合雑誌のようなものがある、アメリカにない総合雑誌は必要だと締めくくられました、以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:13365]

朝日放送おはようコール 小西克哉がアメリカ大統領選と世界遺産指定を語る

2016/7/26, Tue 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は国際ジャーナリストの小西克哉さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日はATMでスマホにて本人確認（キャッシュカードなしで引き出せる）、読売はASEAN外相会談、毎日ASEANと南シナ海、産経はASEAN外相会議で中国に国際法の順守を求めた件、日経は年金債務91兆円のことです。

きょう未明、神奈川・相模原の障害者施設で男が侵入して10数人刺して19人が心肺停止と報じられました。小西さん、夜中の3時に元職員が入ったのであり、周到で計画的な犯行だと言われて、自ら出頭したのも異例と言われました。

アメリカ大統領選、先週はトランプ氏が注目されて、今週は民主党のクリントン氏が指名されて、民主党の重鎮が集まり、しかしサンダース氏を妨害していたとウィキリークス

に報じられて、スタッフが辞任であり、トランプ氏の共和党大会は重鎮が欠席&スピーチのバクリ、民主党はコンピューターもハッキングであり、小西さん党大会は決まっていることを盛り上げるだけのシャンシャン大会なのに、共和党ではゴタゴタで、制御できなかったトランプ氏の責任、過去の大統領が素晴らしかったからというものであり、トランプ氏の家族のみ出て、企業の内輪だけであり、他方民主党は党大会時にゴタゴタ、サンダース氏ではなくクリントン氏を出すために、メールがハッキングされて、誰がやったか不明で、内容はウィキリークスに漏れて、民主党はロシアがやったと言い、プーチン氏はトランプ氏が好きで卓越したリーダーと語り、ロシアはトランプ氏になってほしい、ヨーロッパのアメリカの基地を撤去してくれるからであり、アメリカで政策が語られず、アメリカの劣化はひどいと言われました。

頭を抱える堺市のキャラクター、八二ワ課長もがっかりで、世界遺産で長崎の教会群が文化遺産として推薦されることになり、長崎～熊本の教会が推薦されて、他方大阪・堺市の百舌鳥・古市古墳群は世界遺産に指定されず落選であり（近畿で大阪のみ世界遺産なし）、竹山市長はこれからも支援してほしいと語り、小西さん、これだけやったら有名になり、二ースの叫びより有名、ゆるキャラ大会に出られると言われて、今回 4 つの候補があり、新潟など落選、世界遺産でなぜ長崎が OKかと小西さん疑問に思われて、長崎のキリスト教の施設はヨーロッパにもわかりやすく、迫害の歴史がヨーロッパにも日本でもあり、日本の天皇家の墓であるものは中が見られず、古墳群はそれの証拠を出さないとならず、宮内庁と文化庁の協力が必要で、官庁の縦割りの弊害があり、これまで日本で 20 の世界遺産が指定されて、ハードルは高く、毎年世界遺産が騒がれて、1 回ダメでもどうしたら改善されるのか、観光客対応などあると言われました。

産経の記事で、ロシアの出場があいまいな件が報じられて、小西さん、大事な要素があり、時間がなく、ドーピング問題でダラダラでもうチェックは間に合わず I O C 丸投げ、バッハ会長はプーチン氏と仲が良く、I O C とロシアの関係があり、ロシアも潔白な選手がいると言われました。

[civilsociety-forum:13361]

**報道するラジオ (2016/7/25) 夏休み企画 学校に行けない子供たち
白木朋子さん、近藤智晴さんのお話**

2016/7/25, Mon 21:00

永岡です、第 199 回報道するラジオ、今週も毎日放送アナウンサーの水野晶子さんの司会で放送されました。

報道するラジオは、子供さんの夏休みに合わせて、今週から夏休み企画、子供たちにも考えてもらえる企画、高校生、中学生、お孫さんのいる家庭でも、お子さんに報道ラジオを聞いてもらい、子供さんにも報ラジ仲間になり、話し合ってもらいたいと水野さん言われて、第 1 回目は児童労働のために学校に行けない子供たちであり、東京のスタジオには、世界の子供を児童労働から守る NGO 法人 ACE (エース、<http://acejapan.org/>) の事務局長の白木朋子さんが出られて、今日は、チョコレートの陰で学校に行けずにカカオ農園で働くガーナの児童労働のあることを語られます。一粒のチョコレートから見えてくる世界の子供たちのことです。

水野さんもコンビニでチョコを買われて、白木さんも大好きであり、しかしチョコがどうやって日本の消費者に来るのか、そこに物語があり、白木さんもチョコを食べても、原料→チョコになり、しかし原料について考えたことはあるか、カカオ豆が原料で、しかし豆が木になるのではなく、熱帯のみの植物で、日本では育たない植物であり、世界的にも赤道のベルト地帯、7 割が西アフリカであり、アフリカ大陸のへこんでいるギニア湾、コートジボワールとガーナが 2 大生産地、日本のカカオの 7 割はガーナ、コートジボワールに次ぐ世界 2 位のカカオの生産国であり、ガーナの木から 10m くらいの高さに、ラグビーボール大のカカオの実があり、そこに白い果物、カカオの果実、種がそれであり、発酵→乾燥で処理して、高い木なので登って取らないとならず、子供たちの労働＝学校に行けず、子供が木に登り落とす、金具で切り落とすものであり、白木さんも落とす作業をされて、棒は重くて大変であり、金具が取れて頭に落ちる事故の危険性もあり、小さな子供では危険、大人でも危なく、子供は何歳の子がやっているのか、小学校に入る 5~6 歳から手伝い、しかし棒を持つのは小さい子にはできず、小さい子は下の草刈りをして、これも危険があり、子供たちの生活は、ガーナのカカオを作るときには、都会から離れた村でやって、電気、水道はなく、生活として太陽が昇るとともに起きて、日が暮れたら眠るもので、井戸で水を汲んで使うことから 1 日は始まり、これも大変なのに子供の仕事になり、井戸は近くにあるとは限らず、井戸も少なく、何十分重い水を運ぶこともあり、重労働になる。

熱帯であり、日射は厳しく、日中は日本の真夏並み、もちろんエアコンなどなく、白木さんも現地に行かれて、暑くて眠れない、熱射病で夜中うなされたこともあり、そしてチョコの元のカカオ豆、プランテーションではなく、西アフリカは大規模なプランテーショ

ンではなく、小規模農家がやり、カカオ農園はサッカー場並みの大きさと、広い土地を家族で仕切り、それだけ広く、農作業は手作業で、子供を働かせなければならない、大人の労働者を雇えないためであり、学校に行けない子供たちの数は、アフリカでは 3,4 人に 1 人！ であり、そういう子供たちがどうしたら学校に行けるかであり、学校に行けない理由は貧しさだけでなく、原因は、学校の環境が整わず、ガーナでも都会には電気、水道のある学校はあっても、近くにない、校舎はあっても、屋根、施設なしすらあり、田舎だと先生が来ずに授業が成立せず、親も子供も学校に行く魅力がなく、そのため子供を働かせる=学校に行かせない、であり、学校に行っても得しないものであり、しかし学校に行かず勉強しないと、読み書き計算、社会で働くのに必要なスキル、知識が必要なのにそれがないと、将来働くときに収入がなく、肉体労働しかなく、貧しい生活から抜けられず、自分の子供をまた働かせることになるのです。

親は学校に自分が行っておらず、行く意味を理解せず、自分が行っていないから子供には学校にという親もいて、反対の例もあり、健康の知識は学校で学ぶのに、健康、医療、食事の前に手を洗うなどのことを学ばず、小学校で中退の例もあり、働くのを止めて学校に行った子供は、様々な知識を得ており、手を洗うのは些細ではなく、アフリカだと下痢などで亡くなる子供もあり、手洗いを学ぶのは大切で、教育は知識を学ぶだけでなく、命を守ることを教わるものなのに、教育を受けられない子供の多いガーナは、学校に行けない子供たちばかりではないものの、実際には世界で見ても貧しい国ではなく、中所得国で、経済成長がアフリカの中でも優等生と言われるものであり、白木さんのお話は農村地域のこと、都会には舗装されたビル、高層ビルやショッピングセンターもある一方で、農村はきつく、学校に行けない子供たちを白木さん取材されて、将来を聞いても、先生になりたい、看護婦、医師になりたい、都会でドライバーにという子供もいて、そのためには学校に行かないとだめであり、白木さん、医師、看護婦になりたい子供は、自分の村に医師、病院がなく、妊婦が亡くなる例もあり、こういうことを身近に感じて、命を落とすのが減ったらと、医師になり村に戻りたい子供もいるわけであり、水野さん、子供の人身売買を問われて、白木さん奴隷の人身売買は今もあると言われて、ガーナ南部でカカオが作られて、北部はカカオの生産に向かず、北部→南部に現金を求めて労働者、あるいはガーナ周囲の貧しい国から労働者も来て、家族で来るのではなく、子供一人が連れてこられて、大人のいいなりというのもあるのです。

チョコレートの裏側に、こういうことがあるのです。

続いて、国際児童基金ユニセフのトルコ事務所で、シリア難民の子供に取り組む近藤智

晴さん (<http://www.unicef.or.jp/news/2015/0354.html>) がお電話で出演、トルコのシリア難民で就学児童の 2/3 は学校に行けず、その理由や、子供たちの現状についてお話がありました。近藤さん、トルコからのお電話で、2014/4 からシリア難民の教育を支援されて、子供さんと接する機会も多く、このラジオも中学生、高校生も聞いていると水野さん紹介されて、近藤さん、シリア難民の子供の状態、アンカラにユニセフの事務所におられて、シリア内戦が 2011/3 に勃発して、シリアから国外に難民が、安全な場所を求めてシリアの人たちが脱出して、2014 年の夏には、シリア→トルコに難民が激増して、半分以上が子供であり、2016 年では 270 万人のシリア内戦がトルコにいて、50%以上は 0~18 歳、その中でユニセフは子供支援をしており、シリア難民の子供はどうしているのか、最初はシリア危機の際に、トルコは難民キャンプを設置し、食料、住むところをキャンプで与えて、教育をキャンプの中でやっていたのに、難民が増えて、キャンプの許容範囲をオーバーして、70%のシリア難民はキャンプ外で生きており、子供たちも家族と避難生活を送り、ほとんどの難民は国境沿いにいたが、経済的な機会を求めてトルコ各地に入り、トルコの中で住むための家賃を払えるか、資産などを持って出ても底をついて、シリア難民はトルコ国内で労働は認められず、インフォーマル労働、正式な労働ではなく、低賃金で毎日やりくりして、子供たちの親御さんは大変であり、そして今年 1 月、トルコ政府はシリア難民に労働を認めたものの、まだまだシリア難民の子供たちは大変なのです。

こんなシリア難民の子供たちは学校に行けるか、トルコだと 9 月~6 月の時期、35.2 万人のシリアの子供たちが学校に行っても、就学人口は 90 万いて、つまり 1/3 しか学校に行けておらず、なぜ学校に行けないか、トルコ語が問題、シリア難民の母国語はアラビア語で、学校はトルコ語で教育し、学校に行く制限はなくても、トルコ語が分からないと勉強できず、2014 年にトルコ政府がシリア難民の専門の学校を認可し、臨時教育センター、アラビア語で勉強できる、トルコ語も学べても、入れる人数は制限されて、子供たちの数に、学校の施設がついていけない。

対策はあるのか、トルコの公立学校では、午前中をトルコ人の学校、午後に臨時教育センターにしても、まだ足りないものであり、学校に行けない子供たちは、シリア難民だと、子供を学校に行かせるのが理解されても、難民の生活の苦しい中で、選択は大変であり、年長の子供を働かせないと食べられない難民もあり、シリア国内の内戦も長く、子供たちは学校に行けない時期が長く、学習も遅れているのです。

シリアの過酷な中で、家族を空爆で殺された子供たちもいて、そういう子供たちのためにも学校は必要であり、ユニセフはトルコの教育省と協力して、危機的な体験をした子供たちの心のケアをしており、しかし学校に行けない子供たちのために、子供たちの空間を

作って心のケアをすべきであり、特にコミュニティーの中で、親御さんが子供の危機を気づくべきであり、子供をケアできるようにしているのです。

子供たちの将来の夢は、厳しくて将来は見えなくても、先生や医師になりたいという子供もあり、戦争の中を生きてきて、社会の役に立ちたい子供たちがあるのです。

これを白木さんも聞かれて、ガーナの子供たち、シリアの子供たちのことを白木さん日本の子供たちにも伝えており、遠い国の問題としたらわかりにくく、チョコレートの元を子供が作っている、インドでは日本人の服の綿で同様のことがあると教えて、身近なオリジナルの教材も作り、現地で知りえた情報をロールプレイ、クラスでのワークショップで、ガーナと日本の家族に分かれて考えてもらい、日本の子供たちが、あなたがガーナで子供を学校に行かせられないならと設定して考えてもらい、6グループの4つはガーナ、2つは日本でチョコレートの工場や会社として考えて、ガーナで水道、電気なしの状態を考えてもらい、家族を演じて、理解してもらうものであり、学校に行けない子供たちのことを知ってもらい、日本の子供たちは、そんな違いを知らず、ガーナの国内の厳しさと、日本が恵まれているという例もあり、白木さんに、うちの学校に来てというリクエストには答えて、各地に行っており、教材を見て先生が実践する例もあり、教材にガイドブックもあって、勉強できるものであり、詳しくは先のHPにあり、8/1には東京で先生のための講座も企画されて、 Cottonのワークショップをやるのです。以上、白木さんのお話でした。

ニュースは千葉猛さんの担当でした。

アメリカ南部で銃撃により犠牲者も出て、銃声は30発、アメリカではオーランドで銃撃事件が起きたところです。

ドイツ、ニュルンベルクで爆破、自爆した男が死亡し、野外会場からコンサートに向けて自爆であり、容疑者はシリア出身の27歳、自殺未遂もあり、ドイツではシリア難民の事件もあったのです。ミュンヘンの銃乱射事件で、容疑者はネットで銃と銃弾を1年前から用意し、過去の少年事件の事件も見ており、これについて白木さん、各地での無差別殺人、テロについて、テロの頻発で不安になり、バングラデシュでもテロ、海外にいる日本人が危機でも、活動を止めてはならず、国境を越えて理解すべきであり、海外で普通に暮らす人も多く、世界で何があるか、ありのままに伝えるべきと言われました。

ロシアのドーピング問題、全面排除はしないものの、陸上の選手は出場できなくなり、ステファノア選手、告発したのに、IOCは過去にドーピング歴なしが条件なので、リオ五輪に出られなくなり、WADAは内部告発者への悪影響を懸念して、他方日本はロシアの参加禁止で1600mに参加できることになったのです。

兵庫・西宮市で、夙川短期大の解体でアスベストが懸念されるとして、住民が取り壊しの差し止めを求めて提訴であり、アスベストでの健康被害の前の提訴は珍しく、しかし発症まで長いために提訴で、西宮市は調査するというものです。

スマホのポケモンGOの事故、トラブルが相次ぎ、滋賀では乗用車の玉突き、ポケモンに気を取られて事故であり、各地で検挙があり、全国で取り締まりの件数は71件、事故も36件起きています。

今週の報道するラジオ、夏休み企画であり、学校に行けない子供たちのことを取り上げて、中学生、高校生もどう聞いたか、同年代の子供が大変なことを知ってほしいと水野さん伝えられて、自分の国に住むことのできないことの感想を寄せてほしい、大人も子供たちに伝えてほしいと水野さん締めくくられました、以上、今週の報道するラジオでした。

[civilsociety-forum:13359]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 青木理 リオ五輪問題、東京都知事選とポケモンGOを語る

2016/7/25, Mon 16:59

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、月曜のレギュラーはジャーナリストの青木理さんでした。

オープニングはロシアのドーピングとオリンピック問題、スポーツジャーナリストの生島淳さんのお話がありました。今回のIOCの決定は根性なし、WADAはロシアの出場停止を決定できず、IOCは各競技団体に難題を振っており、IOCは各国の競技団体28が加盟し、そこに判断をゆだねて、しかし時間のない中に各団体は押し付けられて、競技団体を統括する連盟に押し付けたものであり、しかしIOCは落ち着いたところに落ち着いたものであり、オリンピック開催にロシアは大切に、バッハ会長とプーチン大統領は盟友であり、それで各競技団体にゆだねて、IOCはWADAの報告を即にはできず、IOCは政治の世界に触れられず、ロシアは旧西側の圧力と言うものの、オリンピックは政治的な要素であり、国際的な団体に判断させて、各競技団体にロシアは参加を申請し、ドーピング問題を検査して、またCASにゆだねて、CASは検査して調停するだけで判断せず、各競技団体に指示させるものであり、ロシアでもオリンピックに出られる選手と出られない

い選手があり、過去にドーピングしたらアウト、テニスはOK、ウエイトリフティングはアウト、体操、柔道はプーチン氏が国際柔道連盟の会長で、このような関係もかわり、しかし陸上はアウトであり、28の競技団体が決めて、日本は1600mに出られることになり、まさにてんやわんや、後2週間なく、8月6日に競技開始のものは大変で、IOCはブラック団体、無理をさせると言われました。

このリオ五輪へのロシア選手の出場について、プーチン氏はロシアの勝利と語り、ロシアの8人の出場が認められて、青木さん、現地に見切り発車で入った選手もいて、オリンピックはIOCのイベントではなく、WADAの調査が本当ならロシアが国家ぐるみでのドーピングなら、オリンピック史上最悪のスキャンダルであり、しかしIOCはスポーツ大国のロシア（メダル3位）と対立したくないが、ドーピング問題は続いており無くなり、これについて日本はドーピングの摘発例はほとんどなく、日本がドーピング撲滅をすべきと言われました。

リオ五輪、来週には開幕で、青木さん、選手が飛行機のチケットを取れず、しかし日本は治安が良く、治安が悪いのは多少仕方ないが、観戦に行く人は気を付けてほしい、近づいていけないところは調べて行ってほしいと言われました。

東京都知事選について、都民の9割が関心を持ち、青木さん、序盤戦を3人の街頭演説を聞かれて、知名度で小池氏と鳥越氏がリードし、増田氏はそうではなく、それが序盤戦の世論調査に出たのに1週間で変わり、鳥越氏の苦戦は文春のスキャンダル報道によるものか、他の理由か、わからないがあと1週間、目が離せないと言われて、今の雰囲気は、知名度から様相が変わり、しかし小池氏はまだ自民を辞めたわけではなく、慎太郎氏、猪瀬氏、舛添氏とムード、知名度で決めて痛いことになったことを考えるべきと言われました。また重視するのは2位に人柄であり、これは簡単にわからず、これがどうなるか、まだ決めていない人があり、これからどうなるかと言われました。

ASEAN共同声明、南シナ海の中国のことについて、仲裁裁判の結果に言及できず、2013年の再現を恐れてフィリピンが妥協したためであり、ラオス、カンボジアの反対もあったため、これについて青木さん、中国は総力を挙げて外交をして、フィリピンは仲裁裁判の結果を聞いてとしても、中国の経済援助を受けている国は反対できず、各国の温度差があると言われて、強啓さん、中国の思惑と隣国のことを指摘されて、青木さん、日本もアジアの大国であり、中国との対立を避けているものの、中国にはひどいこともやっており、日本も中国とちゃんと話せる環境を作り、中国が仲裁裁判の結果を無視するような

ことのない外交努力がいたると言われました。

デイキャッチャーズボイス、反骨のジャーナリストの青木さんがポケモンGOについて語られて、青木さん、久々と言われて、音楽、ゲームのどの文化で、最近では細分化されて、子供も大人も知っている歌は、永六輔さんの歌は同時代人はみんな知っていたのに、今の流行歌、テレビ番組でもみんな知っている文化はここしばらくなく、その中で大きな世代の共有できる文化だと語られて、青木さんは大学生でドラゴンクエストがゲーム、中学でインベーダーゲームであり、しかし今までのゲームは一人でして閉じこもるものなのに、これは交通事故などの弊害もあるものの、外にたくさんの人の出られるものではなく、青木さんの家の近くでも子供たちがたくさんやるコミュニケーションを取るツールであり、子供は考えていて、卵を孵化させるのに歩かないとだめであり、青木さんは 10km 歩き、これは覚悟のいる距離で、赤坂-川崎の距離で、健康にもよく、使いようもあり、経済効果もあり、ポケストップ、アイテムをもらえるなどのものもあり、赤坂に 20 か所あり、ポケストップに行くと、名所旧跡もわかり、東京で広島に被爆した木を植えたものも、これであつたことを青木さん知られて、勉強になる 10km 歩きであり、応用したら、町おこし、観光になり、マクドが提携して、ジムをやっているものの、自治体との連携もやったら観光資源になると青木さんはまられて、青木さんはしかしすぐに飽きると言われても、親子でポケモンを探す、新宿中央公園で知らない人がつながる、親子の会話を作るツールであり、危ない面、迷惑の面もあるものの、肯定的な面を使ったら面白いと言われて、強啓さん、これで誘拐されるとか負の面を考えたのですが、青木さん、負の面を減らして正の面を大きくして、日本を理解してもらおう道具になったらと青木さん締めくくられました、以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:13357]

朝日放送おはようコール 伊藤惇夫がロシアとオリンピック、I O C 問題と安倍内閣改造を語る

2016/7/25, Mon 06:23

永岡です、朝日放送のおはようコールA B Cの朝イチ！NEWS、今朝は政治アナリストの伊藤惇夫さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、すべてロシアの選手の五輪参加、全面排除はせずであり、陸上は困難との I O C の結論です。

そのオリンピック、ロシアのドーピング問題で、I O C はロシア選手の参加を条件付きで認めることになり、ロシア選手全員の排除はなく、それぞれの競技によるものとして、I O C は判断を先送り、連帯責任か個人の責任か、個人の責任となり、苦渋の判断で、五輪開幕までに競技ごとに決めることになり、I O C は各国際競技連盟の判断に丸投げで、日本にも影響で、ロシアが出ないと日本のメダルが増える可能性はあり、フェンシングは日本が出られる可能性もあり、日刊スポーツの井関さんもオリンピック全体に関係すると言われて、今回は参加させないことに意義のあるものと言われて、伊藤さん、この段階で丸投げされても困る、I O C の存在意義は何か、W A D A の判断を得て丸投げで、W A D A はロシアの国家ぐるみを示し、それをないがしろにして、バッハ会長の見解はわからないことはないが、こういうことが続くと、I O C の独裁的なものが問われて、オリンピック全体のイメージを損なうと言われました。また、開幕前（あと 10 日）のリオ五輪の選手村で盗難がパソコンなどであり、テロの懸念やジカ熱もあり、伊藤さん、ブラジルらしいと言うとブラジルであり、これを含めて五輪の意義を考えるべきと言われました。

安倍総裁は夏休みを終えて内閣改造であり、菅氏や麻生氏は残留で、伊藤さん、サブライズは菅氏が幹事長、官房長官が長く、幹事長に横滑りする可能性はあり、しかしこれの可能性は低く、そして都知事選の影響は内閣改造にはなく、安倍総理は選挙応援に入らず、万一応援した候補が負けたら大変なためであり、また谷垣氏の入院で、これで玉突き状態、谷垣氏は幹事長を外れたいと言っており、主要なメンバーからどう持ってくるかであり、石破氏は、地方大臣ではあまり注目されず、本人は人事に従うと言われました。

ポケモンGOで、各地でトラブルであり、関西でもゲームをしながらバイクを運転して問題になったものもあり、各地でスマホをかざして大ブームであるものの、京都でバイクに乗りながらの学生が反則切符などあり、朝イチポイントは、ながらポケモンGOにチュウ意というもので、スタジオでもダウンロードしてやったとの声があり、伊藤さん、全く興味なし、気になるのは設定が、入ったらいけない原発などの中があり、これを個人の責任としていいのかと言われて、ちゃんとルールを守ってやるべきと言われました。

朝日の記事で、夏休みの小中学生で白浜に殺到し、伊藤さん、海水浴の人気は下火から

復活と言われて、朝日の記事で、ドライブレコーダーが、交通反則の間違いを指摘し誤認検挙であり、青信号だと主張しても取り合われず、伊藤さん、警官は成績を上げるために捕まえている、伊藤さんも何度もやられたと言われて、読売の記事で、空き家の行政代執行が、所有者がお金がなく資金が回収できず、伊藤さん、200万戸あるものの活用方法を考えるべきと言われてました。

[civilsociety-forum:13350]

ネットワーク1・17 (2016/7/24) 電車の中で地震にあったら 丹羽強さん、嶋田美希さんのお話

2016/7/24, Sun 05:59

永岡です、第1023回ネットワーク1・17、今週も毎日放送アナウンサー千葉猛さんと、フリーアナウンサーの野村朋未さんの司会で放送されました。

近畿は18日に梅雨明けであり、去年より6日早く、西日本は平年より気温が高く、熱中症には要注意であり、全国で3000人が熱中症で搬送、半分以上が65歳以上、大阪府が最多であり、のどが渇いていなくても水分を補給し、塩分も補給し、帽子をかぶり直射日光を避けるなどが必要です。

今回のテーマは地震と電車で、電車の中で地震にあったらどうするか、阪神電鉄では阪神・淡路の経験を生かして、年2回訓練を行い、6両編成の電車で満員時は1000人の乗客がいて、運転手と車掌のみでの全員の安全な救出は困難で、乗客の協力が必要であり、トンネルや高架での地震、トイレ対策など、広報担当の丹羽強さんのお話がありました。

リスナーより、鉄道会社に勤めていて、災害時の鉄道の状況が気になるとあり、東日本大震災時に電車で被災したMBSの嶋田美希記者が報告をされます。嶋田さんは東日本大震災時に、JR京葉線で千葉の幕張での仕事、新千葉のところ、海の高架で電車が止まって閉じ込められて、2時間弱閉じ込められて、その時の車内は、京葉線は風で止まることも多く、風かと思いきや、突き上げではなく横揺れで、地震による緊急停止とアナウンス、余震もあり、ディズニーランドの帰りのお子さんも泣き出し、パニック状態になり、緊急停止後、しばらくお待ちくださいとアナウンスがあったものの、いつ出られるか恐怖であり、みんなパニック状態で、携帯で外と連絡する人はいても、他の乗客と話す人はなく、座席にみんな座り、立っている人はみんな床にしゃがみこんで、満員電車ならそれもでき

ず、閉じ込められた後に、先頭車両から線路に降りて、隣の駅まで歩くものであり、電車の車両が長く、自分の車両まで来るのが大変で、はしごで降りる際に、嶋田さんヒールをはいておられて降りるのが怖く、線路も、スニーカーだと楽だが、いつもより時間がかかり不安になるものであり、電車の中で地震にあうのは、当時は大丈夫だが、長時間だとトイレはどうするか、エアコンが切れて熱中症になるなどあり、飲み物のことも必要であるのです。

そして、電車の中で地震の際に、丹羽さんのお話、阪神電鉄でも地震で止まる可能性を想定して訓練をして、淀川の上で地震にて止まった際の訓練を先日もして、年に1回訓練で、指導員が訓練を採点して、もっと大きな声で乗客に声をなどあり、1車両120人がラッシュ時、6両で700人、地震時にどうするか、運転士と車掌しか電車におらず、災害時には係員の数も限られて、避難は、運転指令室で車掌に安全なところはここだと伝えて指示、しかし乗客の協力が必要で、地震だと電車を止めて、地震時に、反対側から電車の来る可能性もあり、2次災害のないように安全を確保するまで車内で待機して、閉じ込められたと思わず、しかし閉じ込められた中で乗客は大変であり、乗客は声を掛け合ってほしい、災害時には精神的にはしんどく、大変ですね、とただでリラックスできて、いつ出られるかとは、線路に飛び降りてケガする例もあり、自分も追いつめられないようにしてほしい。

嶋田さん、2時間閉じ込められたことを語られて、丹羽さん、ドアが開かなくなることはなく、いち早く安全な場所に誘導することになっていると言われて、事故時の対策は車両に伝えても、放送が途切れて、乗客からの質問が殺到し、それにいちいち答えるのも問題で、乗客の協力をもらい、宿泊施設でも従業員との協力が必要で、車掌に、次の駅まで何百mとか問うても、足の悪い人は問題で、また閉じ込められた時の、トイレ、飲み物について、電車には設備がなく、女性にはトイレも大変であり、周りの協力を求めて、飲み物は車内になく、助け合いが必要で、また高架、トンネルで止まったら、トンネルだと懐中電灯が備え付けられており、しかしカーブが多く、先が見えず不安で、安全を確保するための声掛けが必要であり、高架だと、阪神高速みたいに倒れることもあり、駅について安心ではなく、避難所は自治体が決めており、乗務員に避難所の地図があり、阪神電鉄は阪神・淡路の経験があり、早朝で乗客は少なく、高架からの救出例もあり、防災の意識は高まり、阪神・淡路の経験のある乗務員が、若い乗務員に教育することも必要であり、会社の指示ではなく、現場で災害対策をして、阪神・淡路の前は乗客への協力依頼はあまりなく、災害時に、乗客に強く指示して、避難をはっきりと伝えるものであり、命を守るためのものであり、気持ちの高ぶった乗客もあり、そうすると乗務員の声も聞こえず、ともかく冷静

になるべき。

南海トラフ地震時の津波対策は、阪神沿線だと津波まで 1 時間あり、しかし到達時間がわからないとパニックも懸念されて、冷静に対応すべきであり、必ずしも高架の上だから安心ではなく、また関西の私鉄の協力は、神戸・三宮には J R、阪急も乗り入れて、連絡をしており、地震時に、電車は止まり、乗務員の指示を待ち、いつでも逃げるようにすべきで、怒りに変えてはいけない、乗務員の情報が全てであり、乗務員に協力して、近くの駅に避難すべきで、津波の際に高台への避難も、乗務員が地図を持ち、現地に立て看板もあり、冷静に行動するのが求められるのです、以上、丹羽さん、嶋田さんのお話でした。

今週のネットワーク 1・17、電車と地震で、冷静な行動が必要であり、一人一人が助け合い、自分の命を守ることになり、心構えを持つべきであるのです。以上、今週のネットワーク 1・17 でした。

[civilsociety-forum:13341]

文化放送ラジオ 大竹まことのゴールデンラジオ 金子勝 新しい産業を育てないと日本経済に未来はない！

2016/7/22, Fri 19:16

永岡です、文化放送ラジオの、大竹まことのゴールデンラジオ、金曜のゲストは慶応義塾大の金子勝さんでした、ポッドキャストで公開されています。

http://podcast.joqr.co.jp/podcast_qr/shinshi/shinshi160722.mp3

大竹紳士交遊録、金子さん体形はピカチュウに似ていると笑われて（笑）、しかし経済対策が 20 兆で効果はあるか、20 兆でも真水は 3 兆、残り 17 兆は融資枠、その他であり、現実 20 兆ではなく、しかしマイナス金利で国債を運用したら、最後は国債を引き受けて、税収は上がっておらず日銀が引き受けるしかなく、満期の額面より高く日銀が買う＝損が出る、2 年債は東京オリンピックになり、日銀がデタラメをやっているのは国際的にわかり、無責任にお金の量を増やすというのは、ルイ 14 世がお金をすれと、ジョン・ローにそその

かされてやって失敗、お金をする＝末期、恐ろしいシナリオで、未来を考えずにマイナス金利はムチャクチャであり、やっている間に経済は成長せず、目玉はリニア、財政投融资でやり、昔は郵貯でやって、今は国債を発行してやるものであり、過去は郵貯の金利が低くて損失が出て、それで財政投融资、市場の金利に従うと言うものの、これでやったらリニアの3兆円は貸してマイナスになる危険性もあり、リニアの3兆円はどこが貸すか？ 政策投資銀行が貸して、つぶれたらエライことであり、室井佑月さんも新幹線で冷房の効きすぎと指摘されて、金子さん、民間は焦げ付く可能性があり融資できず、民間にはできず、政府交渉で税金でリニアをやり、リニアはもともと東海道新幹線の上にやる＝リニア分の乗客が増えないと採算は合わず、しかし工事はトンネルなど膨大で、室井さんも誰が金を出すのかと言われて、金子さん、リニアができれば東海道新幹線は在来線に格下げであり、なぜこれの是非を国民に問わないか、安倍氏はゴルフをやるのはふるい産業、鉄、化学 etc50年代の産業を、武器輸出、原発輸出、マイナンバーで補てんするものであり、室井さんもリニアの駅について指摘されて、金子さん、新幹線でも止まる駅以外は人口が減り、東京一名古屋ー大阪が便利になるだけで、古い産業を救うのみで、こんなことよりスパコン、半導体のこともあり、半導体を自前で作れなくなり、そして若い技術者を育てるには、奨学金の問題、ポスドク問題でアウトであり、一億総活躍と言うものの、大企業は内部留保を増やして労働者にはいかず、新しい産業も伸びず、従来産業の労働者も潤わず、20兆もヘリコプターマネーにならず、ダメノミクスは成長もダメであり、麻薬漬けで日本経済は疲弊し、東芝、三菱自動車、シャープと、日本の競争力は破綻し、スパコン、エレクトロニクスなど、国を挙げて新しい産業を作らず、従来産業もアウト、シャブ漬けで日本経済は破綻、マイナス金利でアウト、若い人たちの将来はなく、選挙時にどういう経済にするかと争点にならず、都知事選でも若い人のこと、東京オリンピックのことなどであり、若い人たちの将来は語られず、室井さんも日本経済を大胆に姿を変えないと、と言われて、リニアだと東京のみうるおい、電力も3倍で、旧来型の産業の救済のみであり、新しい産業を育てないと、日本はエライことになるかと締めくくられました。以上、今週の金子さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13337]

市民のための自由なラジオ（第17回）（2016/7/22） 蓮池透さんのお話

話、拉致問題、福島第 1 原発事故を語る&小出先生 凍土壁は破綻、水による冷却は止めるべき



2016/7/22, Fri 11:30

永岡です、第 17 回市民のための自由なラジオ、今週はジャーナリストの今西憲之さんの司会で東京の自由な隅田川スタジオから放送されました。今西憲之のまいどおおきに、です。

参院選の後で都知事選であり、今西さん暑い中取材されて、リスナーの体調も今西さん気遣われて、今週のゲストは、北朝鮮拉致被害者蓮池薫さんのお兄さんの蓮池透さん、拉致被害者家族会の要職にあり、また東電の社員でもあり、前半は、北朝鮮拉致問題について語られます。拉致問題は、被害者で日本政府の認定は 12 人、実際はもっと多く、2002 年に小泉氏の訪朝で拉致がわかり、薫さんが帰ってきて、失踪当時、薫さんと連絡が取れなくなり、蓮池さん拉致とは思わず、当時は東京の大学にいて、柏崎市に帰省し、マージャンでもやっているのかと思っていたら連絡が何年もつかず、その時の気持ちを言えとされたら厳しく、長い時間が経ったら、誘拐犯人から身代金とか、あるいは犯行の何かがとすら思えて、そしてもしかしたら拉致かと思われたのは、一部報道でカップルが行方不明になり、外国の工作人員とは思われず、しかし 87 年の大韓航空爆破事件で、犯人が拉致被害者から教育されたと報じられて、これで拉致とようやくわかり、週刊誌で報じられて、そして 2002 年に薫さんが帰国されて、拉致された時は、今の奥さんと海岸にいて、波は夏は静かであり、夕陽を見ていたら、後ろからたばこの火を言われて暴力でとらえられて、袋に入れられて、ゴムボート→奥の船に連れていかれて、原発のある海岸で、直線的に見晴らしのいいところで拉致するとは、北朝鮮はシステムテックに拉致して、本当にドラマや映画みたいなものと、話を聞かれて驚かれたのです。

薫さんは北朝鮮で中の下、優遇も虐待もなく、最初は良かったが、配給もあり、小遣いもドルでもらったが、ソ連崩壊で経済が困窮し、監視が厳しくなり、配給も止まり、招待所の庭で野菜を作り、向こうで生きていくと、もう日本に帰れないと決断したから生きられて、奥様とは、2 年までは別々、最初奥さんについて聞いたら、要らないから返したとか言われて、2 年目に突然結婚しろとして、結婚し、子供も二人あり、拉致の目的が女性の工作人員の養成であり、奥様が主点で、女性一人だと怪しまれるので、薫さんは一緒に拉致されて、しかし工作人員に仕立てるのはむつかしく、現地での工作人員の教育や、日本の書籍や

新聞の翻訳の仕事をやり、日朝首脳会議後に帰国されて、お子さんも帰国されて、蓮池さんは拉致被害者家族会のスポークスマンになられて、しかし帰国後、拉致問題は進展せず、積極的であったのは小泉氏、日朝国交正常化のためであり、国会正常化したらお金も北朝鮮は得られて、その思惑で日朝が合致し、金正日氏は謝罪して認めたもの、5人生存8人死亡を確認して小泉氏は署名してしまい、しかしもっと必死に探すべきで、万一亡くなっているのでは証拠がいり、横田めぐみさんの遺骨も偽物であり、先に生死を確認して、犯人の処罰、補償が必要であり、拉致被害者に関する人権軽視、軽率なところがあり、日朝国交正常化交渉の国益のために、拉致被害者を切り捨てたと言われました。

LIGHT UP ジャーナル、今週は凍土壁問題について、小出先生がお話をされます。前回、西谷さんが今中先生に凍土壁について聞かれて見解を聞かれて、今週は小出先生の見解、熊取6人衆の、福島事故に関する見解、福島事故での汚染水対策で、凍土壁を作ってもうまく行かず、小出先生はうまく行かないと以前から指摘されて、何度もお話されて、深さ30m、全長1.5kmを凍らせるのは、地下水は流れの速さも違い、あるところで止まっても、あるところは凍らず、仕方なくセメントで固めても、他のところが破られて（泣）、凍土壁は常時凍らせないとだめであり、システムが長い間維持できるわけではなく、凍土壁ではなく、もっと恒久的な遮水壁が必要であり、しかしこのままだと収束作業は破綻し、汚染水対策は根本的に見直すべきであり、原発の放射能、高レベル廃棄物を日本政府は地下に捨てるとしているものの、地下水のある場所には埋め捨てはできず、放射能は水と接触したらアウトなのに、今は意図的に水を炉心にかけて冷やしており、事故直後は水をかけて冷やさないといけなかったが、すでに5年たち、崩壊熱は減っているので、水をかけての冷却はやめるべき、転換して汚染水の増加を止めるべきであると小出先生締めくくられました。

それで、原発つながり、報道するラジオの案内をされていた平野幸夫さんが、ブログで原発再稼働に暴走する関西の財界を批判されています。

http://ameblo.jp/hirano-yukio/entry-12183025133.html?frm_src=favorite

鹿児島では三反園知事を誕生させて川内原発停止、他方関西では財界が原発イケイケなのを平野さん批判されて、この国は第2の真珠湾攻撃、神風特攻隊に突き進むのかと、私も平野さんの見解に同意します。

ここで音楽、世界で今、人間同士が憎しみ合いテロ、戦争であり、エリック・クラプトンが 4 歳の息子を亡くした時の歌、ティアーズ・イン・ヘヴン、藤田恵美さんの歌です。これは you tube にありました。

<https://www.youtube.com/watch?v=YcuJNliH3Vw>

後半は、蓮池さん、拉致問題で、安倍総理を批判する本を出されて、今西さんも読まれて、拉致問題の舞台裏の告発、蓮池さんは 13 年たって何も起こらず、弟への思いで、いまだに帰ってきていない人たちを背負って生きており、自己制御が働く（まだ帰ってこない人がいて、自分の発言で北朝鮮にいる人が困らないようにする）、特攻隊で生き残った人のようなものであり、肉体的には解放されても、精神的には自由にはならず、それで本を書かれて、世論は盛り上がり、今 30 代前半の人は拉致問題を知らず、拉致問題の関心が薄れる中、世論を盛り上げるために、問題提起のために思い切って書かれて、北朝鮮と対話か圧力かについて、蓮池さんは、いかなる民族も対話と交渉は必要で、北朝鮮と和解できないと言われるが、交渉せずに事は進まず、安倍総理の経済制裁は報復で武力行使に近く、昨今、武力行使ができるようになったのは憂うべきで、対話と交渉で拉致問題快傑の必要があるのです。安倍総理のやっていることは逆で、核やロケットに対して、日本は世界に先駆けて制裁し、しかし 2014 年のストックホルム合意で経済制裁を解除して拉致問題の解決をしてもらい、国連の安保理決議で進めるべきなのに、また経済制裁は交渉の扉を閉じたのに、政府は交渉するとして、結局問題は解決しない。もう一つの今日の大きなテーマの原発、蓮池さんは東電の社員でもあり、福島第 1 原発にも勤務されて、保守管理の仕事をされて、原発の定期検査、運転中のトラブルに対して止めずに対処するものであり、計測制御装置、本体にある温度、圧力計などのシステムのメンテナンス、中性子を測るシステムの点検もされた。

3・11 時には蓮池さんは鎌倉におられて、停電でテレビがついたのは夜 9 時、テレビで大津波警報が福島に出て、これは危ないと思い、そして福島第 1 原発は事故を起こして、勤務していた原発について、あの津波には持たないと思い、海面に近いところがあるので、下手したらメルトダウンと想像して、蓮池さんがおられた時は、三陸沖地震があり、津波は来る時より、引いたときに冷却する水がなくなり、蓮池さんは 2011 年 9 月に原発についても本を出されて、当時最大の津波も 2.5m で問題ないとされており、大きな津波は来ないとしていて来てしまった。

蓮池さんは、双葉町や大熊町に 2 回、6 年おられて、また、「原子力 明るい未来の エ

エネルギー」の標語を作られた大沼勇治さんも、お電話で参加されました。蓮池さんはあの標語をくぐり福島第1に通勤されていたそうです。

大沼さん、双葉町のご出身で、原発のあるところでPR看板を小学6年の際に作られて、看板は街の目抜き通りに掲げられて、しかし看板は撤去されてしまい、昨年12月21日にアクリル板が外されて、翌日ガスバーナーで看板は破壊されて、役場に残すのではなかったのかと問うと、今年3月4日に全部撤去されて原発事故の後で撤去の意味、東京オリンピックに向けての聖火リレーのルートになっており、復興の名のもとに、原発の過去の都合が悪い象徴、国道6号線にあるものを、撤去ありきで都合の悪いものを撤去したと大沼さん言われて、蓮池さん、この看板の撤去について、明るい未来のエネルギーを撤去なら脱原発であるべきで、過去の遺産として残すべきであり、落下して危ないは言い訳であり、誰も住んおらず、大沼さんも自宅には防護服を着て5時間しかいられないと言われて、大沼さん、看板は双葉町のブルーシートに包まれて、汚染地帯で外に持ち出せず、そこに野ざらしであるのです。

双葉町は事故から5年4か月、PR看板が撤去されたのみで、自宅も線量は高く、蓮池さんは双葉町は第2の故郷であり、この現状を大沼さんの撮られた写真から見て、元東電の社員としてつらいものもあり、自分にできることがあったらやりたいと言われて、大沼さん、これから原発について、少年時代に原発は安全と言われて標語を作らされて、そして原発事故で故郷から追われて、この教訓として、原発事故を2度と起こさないためにしてほしいと言われて、蓮池さん、地元の方の切実な声を聞かれて、福島の廃炉作業には、3つの原子炉を廃炉にしなければならず、30~40年とは超楽観的で、今世紀中には終わらず、蓮池さん、過酷事故は100万年に1回、しかしこれが3つ事故になってしまい、いかに原発の信頼性がないかであり、これで時間になりました。

今週の市民のための自由なラジオ、蓮池さん、拉致と原発、国家の根幹とかかわることに関係し、第1原発署長の吉田氏と同期であり、最高責任者がヒーローであるのに違和感があると言われて、吉田氏は良くやり、本社の命令にも背いたが、しかし懸命にやったとしてもヒーローではなく、第2原発の増田氏は止めたからヒーローではなく、第1と第2は10年違い、システムが異なり、増田氏が止められる環境にあり、増田氏でも第1は止められず、英雄視には疑問もあると締めくくられました。以上、今週の自由なラジオでした。来週は木内みどりさんの司会で放送されます。

▼未掲載分

[civilsociety-forum:13236]

市民のための自由なラジオ（第 16 回）（2016/7/15） これからどうなる 日本経済、二宮厚美さんのお話&今中先生 東電は楽観に基づいてその場しのぎの対策を続けて破綻した



今週のゲストは神戸大学名誉教授の二宮厚美さん、日本経済について語られました。二宮さんはアベノミクスではなくアベコベミクスが正解だと言われて、3つの矢、量的金融緩和＝黒田日銀が国債を買って銀行に金を回す通貨の増発が、発想があべこべ、通貨の量は経済が決めるものであり、景気が良くなれば、賃金が上がれば、物価は決まるのに、黒田日銀は銀行に金を渡して庶民には行かず、一部は株への投機資金になり、国債を日銀が買った何十兆円が銀行に入り、これは世間に回らず、であり、一部の投機筋は儲かっても、庶民は無縁なのです。

その二宮さんのお話、全体は日本経済の行方でも、まずアベコベミクスのエンジンをふかすと言うもの、2本目は財政出動、もう終わり、安倍政権で10兆円公共事業ばらまき、これはどの国の政府も不況時にやるもので、ドアホノミクスは本質でない、角栄氏のやり方と同じで、これは誰がやっても一定の結果になり、そのために2013年にかけて景気が持ち直したのはこのため、第1の矢は、的に届かず、銀行に行っても庶民に届かず、2本目は

庶民をかすめても、真ん中には当たらず、真ん中に当てるには、内需拡大が必要、GDPの6割は家計消費によるのに、アウト、3本目の成長戦略は、二宮さんまったく的外れどころか、ブーメランになり国民を傷つけるものであり、格差・貧困問題を日本経済に起こしてしまい、安倍政権は日本が企業の成長、活動しやすい国にする＝派遣野放し＝雇用破壊＝賃金が下がる＝格差が拡大になり、何の経済成長にもならず国民を傷つけてしまい、デタラメな矢であり、狙いがアベコベで、借金で公共事業のてこ入れが必要になり、あるいは金融緩和は破綻しマイナス金利＝世の中にお金が余り、国債が下がり、余った金を使おうにも、借金したら金をやるというムチャクチャな政策。

つまり、カラノミクスはトリクルダウンを庶民にとってももちろん起こらず、バングラデシュの繊維産業、ユニクロの柳井氏はフォーブスの長者で2兆円資産があるのに、バングラデシュの労働者は貧困で、これはグローバルの格差を象徴して、それが日本経済の破綻を示しており、企業は安倍政権の3年で10兆/年の内部留保をためて、企業はウハウハでも、実質賃金は5年連続低下、消費も4年低下で、賃金と消費は伸びず、これが不況の要因だとほとんどの経済学者が言っているのに、一部のアベノミクスをヨイショする変わり者がいて暴走した。

イギリスのEU離脱の影響は、当面円高でやってきて、2年後の離脱に向けて交渉すると言うものの、国際的な異変が為替相場に影響を与えて、現在の世界経済に打撃で、日本の内需依存型の経済に打撃であり、アベコベミクスから離脱しないとエライことになるのです。

LIGHT UP ジャーナル、今週は今中先生のお話でした。福島原発の凍土壁についてお話されます。

トラブル続きの凍土壁の汚染水対策についてのお話で、なぜここまで地下水が福島原発に流入するのか、今中先生も地下水がたくさん出るのに驚かれて、もともと福島原発は高台を削り作ったので、建設当時から地下水はあふれ問題になっており、事故の前からも原発に地下水が入るものが問題になり、元衆院の吉井さん、福島原発は海水で冷やすので高いところにあつたらポンプの電気代がかさむというセコさと指摘されたことを西谷さん紹介されて、高いと電気を食うために事故になり、女川原発は、福島より地震の震源に近かったものの、高いままで津波の被害をまぬかれて、福島は高台にあつたら事故にはならず、容易に防げた事故であり、非常用電源も地下にあり水没した。

そして、東電は地下水を知って、なぜ鉄板で防がなかったか、今中先生は東電が楽観に基づいてやって破綻、原子力工学は最悪を想定して対応すべきなのに、これで何とかなる

かとやり続けて破綻の連続で、それで福島の皆さんが大変な目にあっただのです。

凍土壁は予定通り凍らず、凍らないことは最初から分かっており、2年前に凍ると言っていたが、ちゃんと考えたら破綻するとわかるのにそのまま放置し、税金 345 億&凍らせる電気代 10 数億/年、西谷さんはうがってみたら作っているゼネコンが儲かると指摘されて、今中先生除染と同じと言われて、西谷さんは小出先生の水で冷やすのを止めることについて聞かれて、今中先生、それは国も東電も可能ならやりたいと考えているが、まだ崩壊熱 100~200kw、冷却方法は溶けたデブリの形によるものであり、チェルノブイリは冷えて固まり、空冷で地下の風により冷やせたが、福島は水を入れないと温度が上がり放射性物質が出てしまい、しかし冷やす水がクローズドの形態になっていたらいいが、地下水と一緒にタービン建屋に入り、地震で壊れて建物も割れて、水を入れれば入れるほど漏れて、今中先生は地震の前から建物は割れていたと推察されて、事故の前から問題があり、その対策をしても、事故で決定的なダメージであったが、タービン建屋は最初から問題があり、東電は後手後手の対策で、破綻したのです、以上、今中先生のお話でした。

ここで音楽、リッチアンドポデリの歌ったケサラ、西谷さんは安倍政権のパロディの動画に使われた音楽であり、ケサラはメロディーも素晴らしく、勇気が出て、戦争準備法案反対、沖縄の基地反対、保育士の問題を取り上げる人たちのことに西谷さんは使われたと言われました（この歌の動画はネットにありませんでした）。

後半のお話、どうしたら日本経済は再生するのか、その前に、日本経済の不安は年金で、年金を株に投入して、安倍政権 & 日銀で株高を演出したものの、日銀のばらまきだけではならず、国民の資産の年金を使ってミニバブル、これは崩壊して、1年で5兆円の損失であり、株のバブルが弾けて、そのたびに年金は破綻し、もちろん安倍政権の責任で、民間企業なら背任が問われるのに、です。

そして、日本経済の再生は、税金を儲かっているものから取るべきで、消費税は、月々30万所得を稼ぐ人が、3万貯金、27万消費としたら、27万に税金がかかり、所得にかける税金で、貯蓄には税金はかからず、貯蓄をたくさんする人に有利で、貧乏人は困り、高額所得者には有利で、これもあべこべ、むしろ使わず貯める資産に課税するのが憲法の生存権にかかわるものであり、そして消費税を上げたら法人税は下げられて、企業、株主は豊か、内部留保には税金はかからず、金融所得にはやっと20%であり、しかし金融所得にはかかるものの、所得税は累進課税で、金融所得の多い人=貯蓄の多い人は税制優遇で、税を取られず、勤労所得に課税されて、あべこべ、財政赤字では、98年に大減税であり、

しかし 98 年の法人税なら消費税を上げる必要はなく、98 年のものは夢物語ではなく、実際にやっていたものであり、それで日本経済は今より良く、つまり超大金持ちから税収を取る & 株の取り引きに課税すべきであり、取引は頻繁に行われて、ヨーロッパでは 1 回の投機ごとに課税しており、1 秒に何度も行われて、しかし社会には何の貢献もなく、これは取り締まるべき、これに課税すべきであり、国内、国際的にやるべき。

昔は物品税で贅沢品は課税されており、これもあべこべ、日常の生活必需品に課税するのもおかしく、不労所得には高く課税し、勤労者にはあまり取らないのが本来であり、不労所得を税金で巻き上げて、不労所得の税収を福祉、低所得者に回して、分配したら国内の消費が高まり、外需に依存せずとも OK であり、今の日本経済、内需 300 兆は、安倍政権で家計消費が 7 兆／年減り、これを元に戻すには、内部留保を税金で吸い上げて、低所得者に回すのが本来の分配であり、外需依存型の成長戦略は不要、日本の中小企業は内需に依存しており、しかし今はアベコベミクスで逆であり、好循環に転換するのはドアホノミクスを止めて、悪循環を変えることであり、イギリスは EU 離脱を後悔している。

さらに、安倍政権で軍事費のみ増えており、アメリカの政権は誰になるかは未定でも、もっと軍事を出せとなり、トランプ氏がそういえばクリントン氏も言うもので、日本は集団的自衛権 OK、思いやり予算をぼったくりにされて、日本の自衛隊を戦争に出させられて、軍事費は戦争準備法案で暴走して、安倍政権は戦争準備法案、ドアホノミクスでも、将来の日本を危うくするものであり、小泉改革は 5~10 年後に失敗と言われたが、安倍政権の失敗は、小泉構造改革よりひどいのです、以上、二宮さんのお話でした。

ニュースの歩き方、西谷さんが、世界でなぜテロが起きるのかについて語られます。

イスラム国は、アメリカがイラク戦争をしなければ決して生まれることはなく、ブッシュ政権の侵略でフセインは倒れて、フセインを支えていた官僚、軍人が首になり、日本は戦争に負けて占領されて、しかし天皇制の廃止や A 級戦犯の追及をせず戦前の体制を戻し、ソ連、中国への反共の防波堤にするために、戦争の責任を問わず自民が生まれて、しかしイラクは逆で、フセイン政権を倒して軍や官僚をうまく使うべきであったのに、イラクには石油があり、75%が欧米の石油資本に行ってしまう、アラブの国だと国内に行っていた石油のお金を欧米が奪い、スンニ派の村をアメリカが弾圧して、バース党の人間が反米感情でアルカイダに走り、そしてイスラム国になり、アメリカがイラクを無政府状態にしなければ、イスラム国はできず、イラクの国会や評議会の、行政のプロがイスラム国に入りここまで拡大し、後藤さんや湯川さんの事件の際のテレビ報道は不十分であり、イスラム国は残酷で恐ろしいとして、二人は殺されて、ならテロとの闘いでやっつけろと言ったが、

しかしなぜイスラム国は生まれたかをテレビは解説せず、本当のこと＝一番悪いのはアメリカに国民が気づかれたら困り、安倍政権にはアメリカは正義で、戦争準備法案強行採決であったが、ベトナム戦争以来アメリカは正義ではなく、イスラム国の脅威を煽り、その結果軍事費が増えて、本当は貧困をなくし、難民を救い、武器をなくするのが本当のテロとの闘いなのに、日本もアメリカも逆、空爆でイスラム国を追い詰めても、また攻撃されて、喜ぶのは軍事産業、軍産複合体がテロを喜んでいると、西谷さん締めくくられました。

今週の自由なラジオ、今週は大阪から西谷さんの司会であり、自由なラジオは企業スポンサーなしでやっており、リスナーがスポンサーとして、寄付を重ねてお願いします。

これからの日本経済、アベコベミクスの矢は国民を傷つける毒矢と西谷さん言われて、格差は広がるばかりで、富裕層から税金を払わせて、富の分配をすべきと、西谷さん締めくくられました。以上、今週の自由なラジオでした。

[civilsociety-forum:13330]

朝日放送おはようコール 中川譲がロシアのドーピング問題とBangladeshのテロ関係を語る&デイ・キャッチ 二木啓考 都知事選を語る

2016/7/22, Fri 06:20

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は帝塚山学院大学客員教授の中川譲さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、ロシアのドーピング問題での陸上出場認めず、が各紙であり、朝日は空き家の有効活用、日経は公的年金のことです。

ロシアのドーピング問題、陸上はリオ五輪に出られなくなるとスポーツ仲裁裁判所が判定し、ロシアが国家ぐるみでドーピングしており、ロシアの五輪委員会はドーピングしていない選手は出すべきと主張したものは認められず、IOCは国家ぐるみのドーピングを問題視してロシアの出場を認めない可能性もあり、ロシア自体の出場はIOCが決めることになり、IOCは24日からの理事会で決めるものであり、ロシアの状況は混乱し、選手

団の結団式を延期、28日の選手出発をどうするかも未定で、プーチン氏はボイコットしないと言い、これについて中川さん、ロシアは自分だけでないと言いたい模様で、IOCは難しい判断を迫られて、ロシアの全選手が出られないと大変で、しかしロシアのドーピング問題は広範であり、ドーピング汚染は深刻であり、ロシアはなぜ自分たちだけかと思うが、ロシアの国家ぐるみのドーピングは深刻であり、IOCはロシアに泣いてもらうという判断を迫られる、灰色の決着ではいけないと言われました。

バングラデシュでのテロで、容疑者の一人が京都の立命館大学で准教授をしていた人物が、重要な容疑者とされて、授業は昨年の暮れで終わり、その後大学を無断欠勤、警察はダッカのテロに関与していたかを調べて、ヒンズー教徒の家庭で、2001年に日本に留学し、2015年から経営学を教えて、採用時に日本国籍を持ち、イスラム教に改宗しており、これについて中川さん、経営学はビジネスのもので最初から政治的な思想があったとは思われず、バングラデシュではイスラムとヒンズーがすみわけして（イスラム教が多数派）、日本で感化されたか不明、日本にはイスラム教のネットワークはなく、この容疑者が何に感化されたか、なぜ日本でこうなったかは解明されるべきと言われました。

産経の記事で、がんの5年生存率が62%、中川さん、早期発見・早期治療が必要で、これからは生存率を上げることであると言われて、毎日の記事で、国立民族学博物館での遊牧民のこと、家電を持ち、中川さん、モンゴルはウランバートルに人口が集中していると言われて、毎日の記事で、宇宙飛行士の体験について取り上げられて、中川さん、実験であるが、人間はあまり引き込まない方がいいと言われて、読売の記事で、学校のプールに飛び込んだ事故が最多であり、スタジオでも飛び込み禁止のことがあったとあり、中川さん、飛び込みは危険で禁止すべきと言われました。

なお、昨日のデイ・キャッチにて、都知事選についてジャーナリストの二木啓考さんが発言されており（録音がポッドキャスト <http://www.tbsradio.jp/56716> にあります）、中盤～終盤について二木さん、鳥越氏、小池氏、増田氏の3つ巴で、鳥越氏は出馬インパクトから下がり、小池氏が上がり、増田氏は伸び悩みであり、文春で鳥越氏の報道は、場外乱闘になり、これは大きな要素であり、鳥越氏のことは出るぞと言われており、鳥越氏は事実無根と言うものの、今週の文春の記事は雑であり、証言のみであり証拠がなく、しかし新聞広告や電車の中吊りで鳥越氏に打撃になり、選挙期間中のこのような報道について、鳥越氏は選挙妨害と名誉棄損で告訴であり、場外乱闘は過去にもあった。

政策論争は行われず、二木さんも取材されて、小池氏は演説がうまく通行人が足を止めて、鳥越氏は政策に具体性なし、増田氏は地味だが訴求力に欠けて、3者が討論して盛り上げるべきであり、アメリカ大統領選では共和党と民主党が半年練り上げていて、今は主要3候補が政策では論じられず、終盤は鳥越氏 vs 小池氏の行方に注目し、まだまだ分からず、都知事選には魔物があり、無党派層がどこに行くかわからないのが魔物と言われました。

[civilsociety-forum:13324]

サンテレビニュースPORT 明石歩道橋事故から 15 年、現場からの報告

2016/7/21, Thu 21:48

永岡です、サンテレビのニュースPORT、今日は2001年に明石での歩道橋事故で11人が犠牲になってから15年、事故で当時2歳の息子さんを亡くされた下村誠治さんも、明石署の元副所長の裁判について、やれることはできたとと言われて、今日は現地からの中継です。明石市の大蔵海岸から、松田記者の報告で、歩道橋はJR朝霧～海岸に100m、当初はもっと余裕のある計画が、バブル崩壊で予算がなくなり、事故の原因となったボトルネックになり、さらに出口のところに夜店が並び、これで花火大会の際に、見物客が狭いところに閉じ込められる群衆なだれになり、15万人の人出が見込まれても、警備の警官はたった16人で、明石署の担当者は有罪、副署長は全国初の強制起訴であったもの、免訴(時効)により無罪になり、上告も棄却されて、遺族の有馬正春さんは、責任者の刑事責任が問われなかったのは納得できず、裁判所もおかしいと言われて、そして今、歩道橋に慰霊碑があり、多くの方が花を置き、下村さんは、事故から15年、この日は事故直後で時間が止まり、思いが当日のことを思い出すとと言われて、そして事故から15年、最高裁の判断は残念であったが、遺族には思いもあり、つらい報告もした、残念だと言われて、裁判の内容は、遺族が訴えてきた内容が取り上げられて、再発防止になったと言われて、明石市は今日を安全の日としており、事故から15年で風化させないように発信するのはありがたいと言われました。

キャスターの小浜さん、明石市の若い職員に下村さんが語られて、職員さんが現場に来てしっかり聞いてくれて、いい顔つきで聞いてくれたと言われて、そして強制起訴の裁判について、下村さんはいい制度であり、真相解明もあり、結果は残念であり、検察が起訴

していたら結果は違ったが、裁判により真相がわかり意味はあり、下村さん、刑事裁判を15年闘うとは思わずしんどく、しかし事故直後の悲しみは遺族にまだ残り、遺族としても、よくやったと言われて、そして安全への警鐘は、各地の雑踏警備もあり、しかし事故が風化しないように、安全を伝えたいと言われて、そして下村さんの訴えたいこと、被害者支援も下村さん国交省のものに参加し、2005年の鉄道事故や、航空事故もあり、これで国が初めて被害者の意見を聞いて、司法もこれから変わってほしいと言われて、下村さんは、ここまでやってこられたのは地元の報道の力もあったと言われました。

小浜さん、安全は企業、警察などが一致して守っていくべきものと締めくくられました。以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:13323]

朝日放送キャスト 熊本大地震 大阪から支援された医師の証言

2016/7/21, Thu 17:28

永岡です、朝日放送のキャストで、熊本大地震のことが取り上げられました。被災地で医療支援をされている医師のことが報じられました。地震から3か月、熊本では4000人以上が避難生活であり、大阪の医師夏川知輝さんが災害時の人道医療支援組織HUMA (<http://www.huma.or.jp/>) の一員として参加し、医療対策本部すら立ち上げられず、保健師は災害時に大切であり、しかし地震が起こったらどうしようかと想定されず、阿蘇市では避難所は10か所しか想定されず、それでは足りず自主避難所が立ち上がり、しかし阿蘇市には保健師は6人しかおらず足りず、避難所の管理運営に問題があり、阿蘇市だけで50を超えた臨時の医療施設に、どう仕切るか、保健師さんも限界で、支援を受け入れるのも大変であったのです。

夏川さんは、大阪・吹田、人口37万の都市で、災害時にどうするか、避難所は一人当たり畳2つ分要り、エコノミークラス症候群対策や、高齢者のための洋式トイレの整備も必要であり、夏川さんの話を聞いた保健師さんも、災害時に何が必要かを知り、夏川さんは、被災地で受援力をどうするのかを知り、これを今後の災害時にと語り、番組の司会の浦川さんも、日本人は支援されているのに慣れていないと語られて、ジャーナリストの大谷さんも、阪神・淡路の際に受援の力が問題になったと言われて、災害時、被災者は積極的にこうしてくれとは言えず、それをどうすべきかと言われました。以上、キャストの内容で

した。

[civilsociety-forum:13319]

朝日放送おはようコール 二木啓考が大橋巨泉さん死去とポケモノミクスを語る

2016/7/21, Thu 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はジャーナリストの二木啓考さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日はトランプ氏の指名、読売は経済対策 20 兆円、毎日には伊方の避難先の問題、産経はリニア奈良ルート、日経は高額薬のことです。

大橋巨泉さんが 82 歳で亡くなり、昭和のテレビ史で名司会者として活躍されて、テレビの巨人、歯に衣着せぬ発言で話題になり、がんの手術も 3 回して、2005 年にがん発見、闘病生活を続けて 11 年、最後のテレビ出演時には 50kg、徹子の部屋に今年永六輔さんとともに出られたのが最後、野球は巨人、司会は巨泉、はっぱふみふみ、クイズダービー、バカ受けも巨泉さんの作ったもので、2001 年の参院選で民主党から当選して辞職であり、スタジオでも 11PM（テレビ界初の深夜ワイドショー）のことが話題になり、巨人ファンでメジャーリーグ通だということであり、二木さん、巨泉さんの番組はほとんど見て、高校時代に 11PM を見て、巨泉さんは競馬、マージャンなどのあらゆる遊びに精通して、遊び好きの若旦那→沖縄の基地問題も語られて、強烈な戦争反対主義者、週刊現代の最後のコラムで、自分は簡単に死なないと最後まで戦争に反対されて、司会の方も巨泉さんは生まれる前のことなのに知っていると言われて、二木さん、クイズダービーはクイズに競馬の手法を取り入れたと言われました。

任天堂のゲーム、ポケモンGOが大人気、大人も子供も、世界が夢中になり、イラクの戦場や海の中でもあり、今月 6 日から 35 개국で配信されて、遊び方は歩き回り、ポケモンを集めるものであり、ポケモンの集まるところにファンが殺到して、車の運転中にやってトラブル、少年が原発に侵入して警備員に捕まるトラブルもあり、二木さん、ポケモノミクス到来であり、日本の配信は昨日とのうわさもありはずれ、しかし否定で任天堂の株価

が下落し、それでも倍増、マクドナルドがポケモンGOとのコラボで株価アップ、ポケモンGOの有料アプリで人気になり（ゲームは無料）、株価 etc でポケモノミクス、日本で普及したら大変な経済効果であり、歩きスマホと批判されてもポケモンGOは歩かないと成立しないゲームであり、けがなどはゲームをする本人の責任で、社会との折り合いもいると言われました。

大阪でも見られた爆買いが変化しており、大阪・ミナミでも外国人観光客がたくさんの荷物を持つ光景は変わり、他方外国人観光客の数は増えており、大阪の商店街でも高級品より安いものが売れており、観光客の使ったお金は 3 割減って、円高と中国の関税引き上げが原因で、中国のネット通販にシフトし、二木さん、中国ではフルーツはあまりなく、中国の地方で農産物もあり、しかし東京でも外国人観光客は多く、単に売れる時代は終わったと言われました。

産経の記事で、課金型ゲームで金の着服した人間が書類送検、700 万借金で、二木さん、着服は横領罪なのに大阪府警はこれだと、謝って済むなら警察は要らないと言われて、朝日の記事で、バングラデシュのテロで立命の元准教授が関与していたと報じられて、二木さん驚き、立命館によると今年初めから連絡がつかないと言われて、読売の記事で、小学生のバレーでミスしたら体罰の監督に、罰金判決であり、二木さん、簡易裁判所の判決を不服として地裁に行き、罰金刑でいいとした検察の対応は、暴力行為の対処には問題と言われました。

[civilsociety-forum:13311]

朝日放送おはようコール 木原善隆がロシアのドーピング問題とアメリカ共和党大会ゴタゴタを語る

2016/7/20, Wed 06:23

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はABCコメンテーターの木原善隆さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、今朝はロシアのドーピング問題、朝日はロシアのドーピング検査認定、読売も国がやっていたこと、毎日もリオ五輪に出られるかIOCが判断、産経

は共産党の誹謗中傷、日経はJリーグ放映権をイギリスと結んだことです。

ロシアが国家ぐるみのドーピングで、ロシアが国家ごとリオ五輪に出られなくなる可能性が出て、ロシアのドーピングは世界反ドーピング連盟（WADA）に告発されて、陸上競技ですでに国際大会に出られなくなり、WADAはロシアのすべてのリオ五輪出場禁止を勧告して、これに対してロシアは反発しており、プーチン氏はドーピングしていない選手が出られないのはおかしいと言い、スポーツへの政治介入とコメントし、これについて木原さん、スパイ映画顔負けのことと言われて、ソチ五輪の際に検査サンプルの操作を行い、サンプルの瓶を壊さずに開けられるようにしており、WADAはソチ五輪でもドーピングによるメダルの可能性を指摘して（メダルが前回より倍増）、このロシア連邦保安庁は旧ソ連のKGBの流れをくむものでありスパイ機関で、IOCは国ぐるみを認定しても、シロの選手の出場停止をするかは先送りされて、明日ロシアの選手が仲裁裁判所の判決を待つと言うものの、陸上の出場でロシアはアウト、プーチン氏は国家介入と言うものの、国家ぐるみでやっており、それでIOCから批判されていると言われました。また、ロシアが出ないと他の国のメダルにつながり、ロシアではドーピングしていない選手も出られない可能性があり、選手への問題を語られました。

アメリカ大統領選、トランプ氏の夫人のパクリ疑惑であり、トランプ氏の党大会での演説で、夫人の演説にパクリ、党大会の初日に候補が出るのは異例（通常は最終日に出る）であり、トランプ氏の3人目の妻メラニア氏の演説で、2008年のオバマ大統領夫人ミシェル氏の演説のパクリ疑惑が出て、演説で28もの単語が一致しており、スタジオでもパクリとの指摘があり、これについて木原さん、パクリは良くないし民主党のパクリは問題と語り、スピーチライターが書いたとしても問題で、メラニア氏は移民で、トランプ氏が大統領になれば200年ぶりの外国人のファーストレディであり、さらに共和党大会で党の重鎮（ブッシュ親子ら）が欠席し反トランプ氏の人も出て、お祭りのはずの共和党大会に重鎮が出ずにトランプ氏が最初から出るゴタゴタであり、トランプ氏がメキシコとの壁を作る、同性婚否定など、TPP反対も共和党の自由貿易とは異なり、トランプ氏は異質な候補であり、党大会は予備選でも決まるお祭りなのに、反対派が意思を表示する、党の中でもめており、11月の本選挙でトランプ氏が当選する可能性もあり、アメリカが内向きになったときのことを日本も考えるべきと言われました。

朝日の記事で、自転車ゾーン表示、歩行者との事故を防ぐものであり、木原さん、自分

も自転車を使い、大阪で危険なこともあると言われて、朝日の記事で、自民の谷垣氏が自転車で転倒してけがであり、都内の病院に入院、重傷であり、木原さん、以前もあり、自民は内閣改造中で情報公開が必要で、日経の記事で、Jリーグの中継をイギリスにて2000億でやったこと、日本のスポーツ放映権としては最高、スマホへの動画配信が増えて、世界では放映権は高騰しており、日刊スポーツの井関さん、こういうビジネスは世界で成功していると言われて、木原さん、スマホでもそれだけお金を払えるコンテンツになったと言われて、朝日の記事で、芥川賞の受賞が発表されて、木原さん、コンビニで働いて書いたものと指摘されました。

[civilsociety-forum:13310]

サンテレビニュースPORT 女子大生が地域消防団に参加

2016/7/19, Tue 21:52

永岡です、サンテレビのニュースPORT、火曜日は震災特集、地域の安全のために活躍する消防団に女子大生が参加したことでした。

全国唯一の環境防災科を持つ兵庫県立舞子高校の生徒が熊本大地震の被災地を訪問して、ボランティア活動の報告を行い、環境防災科の生徒5人が被災地でがれき撤去や避難所で活動して、熊本も頑張るというメッセージをもらったと報告し、今後も熊本でボランティア活動をして、引き続き募金活動を行うとしており、また兵庫県立大も熊本での活動を報告、防災の専門家も参加して、熊本大地震で西原村の支援をして、室崎さんが講演されて、熊本は豪雨で復興も進まず、ボランティアに参加した学生さんも、被災者に寄り添うことの大切さを報告されました。

そして、神戸の女子大生が消防団員に参加したこと、地域の消防団は団員も減少して、その中で、昨年、神戸市須磨区の自衛消防団に、4人の女子大生が参加し、学業の傍ら防災に参加、町の安全のために、訓練に懸命に励み、消防団は、普段別の仕事をしている人たちが災害、火災で参加し、神戸女子大と協力して、須磨の消防団は活動し、女性も活躍できるものであり、神戸では阪神・淡路では地域を知る消防団が活躍して、地域住民の整理誘導など、地元だからできたことも多く、去年入団された方は、阪神・淡路の翌年に生まれて、震災のことは直接知らず、消防団で災害を学び、消防団の活動を通して、防災意識

を学校に広めるものであり、皆さんはホースの扱いを訓練で学び、慣れない機材を使うのでしんどいものもありますが、皆さん懸命に訓練して、頭でわかって現場でのことに苦闘されています。

災害時だけでなく、平常時にも防災パトロールに消防団は活躍し、自分の街を守れるように、どんな人がいるのか知っているものが災害時に役立つものであり、このような若い人も参加しているものの、今の若者の、親の世代が地域活動にあまり参加せず、これを増やすのも課題であり、神戸市では消防団への学生の参加を、就職にも役立つようにしており、教師を目指す方もあり、命の大切さを子供たちに伝えたい、なぜ大切か、自分の体験から語りたいたいと言われます。

住民に寄り添い、防災に取り組む消防団は、若い力も加えて活動し、女子大生ならではの発信力も使っています、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:13309]

毎日放送 VOICE マイクロプラスチック問題

2016/7/19, Tue 19:02

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」にて、マイクロプラスチックの問題が取り上げられました。

0.1mm 程度のプラスチック、ペットボトルやレジ袋などが海に捨てられて、それが紫外線で劣化して、このようなマイクロプラスチックになり、それが海のカタクチイワシなどから発見されて、さらに、京都大の田中さんが琵琶湖を調査されて、このようなマイクロプラスチックが琵琶湖の湖底、泥の中から発見されて、そして、このマイクロプラスチックは、海を漂う中で、その周りに有害な化学物質が付着し、それを魚が食べて、その魚を人間が食べた際に、マイクロプラスチックは排出されるものの、化学物質は体内に残り、それが有害な作用をする可能性もあるのです。

調査された田中さんのチームも、昼食時はプラスチックの袋、弁当ばかりであり、田中さんは、日本はこういうレジ袋の消費量が世界でも多いと指摘されます。

この他、マイクロビーズという、極小のプラスチックが化粧品などに使われて、それが環境に問題を与える場合もあり、企業によってはマイクロビーズを使わず、自然界で分解される物質にする例もあり、マイクロビーズはアメリカでは使用が来年から禁止されて、

オーストラリアでも同様であり、しかし、日本では法の規制はまだです。

また、ペットボトルのプラスチックを分解する細菌も発見されて、大阪の堺市で発見されて、慶応で研究も続けられているのです。ペットボトルの樹脂が、最近により二酸化炭素と水になるのですが、研究はまだまだ途上です。

日本はプラスチック製品の使用も多く、しかしプラスチックは自然界では分解できない（自然界の樹脂は細菌などにより分解されて）ものであり、また私の専門でもあり、ペットボトルは使用后、煮沸消毒による再利用ができず（熱に弱く、煮沸消毒できない、かつてのガラスの瓶なら容易に再利用できる）、煮沸消毒できる熱に強い樹脂は高価で普及せず、しかしこのようなものを自然界に捨てるのは問題であり、私はレジ袋は基本使用せず、いつもカバンに買い物用の袋を入れていますが、考えないといけないものもあります、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:13308]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 小西克哉 トルコのクーデター未遂を語る

2016/7/19, Tue 17:00

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、火曜日のレギュラーは国際ジャーナリストの小西克哉さんでした。

デイキャッチャーズボイス、小西さんが、トルコのクーデター未遂、二つの対立軸から、について語られました。クーデターは尻すぼみで大失敗、しかし誰と誰が対立して、エルドアン大統領はギュレン氏が悪いと言い、ギュレン氏はアメリカにいて、誰と誰が対立しているのか、小西さんの解析で、トルコは親日国、オスマントルコからの独立時に、政教分離、イスラム国は政教一致であるが、政府は宗教のイスラム教を信仰しても、分離を建前で掲げて、聖と俗の関係がよくわかり、トルコでは3回クーデターがあり、軍が出てくるのは、本来軍が出るのは軍政で悪いことではあるが、宗教に傾いたときに、世俗に戻すために軍が独断（選挙関係なし、軍はエリート）したのが3回あり、軍は建国時の思想を守るものとされて、英語でヤングタークス、若いトルコ人というものがあり、血気盛んで改革するもので、英語になるくらい、トルコでは軍による世直し運動のようなものがあり、イスラムに傾いたものを西欧に戻すのに軍が活動することがあり、その延長上にあり、エ

エルドアン大統領が宗教色を出して、それで権力基盤を拡大しており、宗教色を売りにして大統領基盤を拡大しようとした。

ではギュレン氏は何か、穏健なイスラムで、政教分離を言っており、最初は政教分離でエルドアン大統領とギュレン氏は一致していたのに、袂を分かち、日本の派閥は人の好き嫌いで決まるのと同じであり、小西さんはクーデターを1年計画して、しかしエルドアン大統領に情報が洩れて、その中にギュレン氏の関係者があり、しかしアメリカから指示はできず、エルドアン大統領はクーデターをやらせて失敗させる道を選び、クーデターをさせて、しかし軍の上層部は把握しているので、半分自作自演、青年将校も未完成な段階で、左遷、処刑されるからとクーデターを実行しても、身柄も拘束できず、であり、そして民衆はエルドアン大統領を支持、二桁成長の恩恵を貧しい人は支持して、エリートはエルドアン大統領を嫌ったことがあったと、小西さん締めくくられました。以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:13307]

朝日放送おはようコール 小西克哉がソフトバンクの巨額買収とアメリカ大統領選を語る

2016/7/19, Tue 06:23

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は国際ジャーナリストの小西克哉さんのお話でした。

今朝は新聞休刊日です。小西さん、世界広しといえど、新聞休刊日は日本にしかなくおかしいと言われました。

ソフトバンクの孫会長がイギリスの半導体企業ARM社を3.3兆円で買収、日本企業による海外買収の額としては最高であり、孫氏は世界一のものを持っていなかったと語り、IoT関係、冷蔵庫などがネットで結ばれる世界を先取りすると言うものであり、巨額買収、IoTとはインターネット・オブ・シングス、エアコンをスマホで操作、冷蔵庫で特売日がわかる、傘立てで天気がわかるものであり、ARM社はスマホの半導体の世界トップ企業で、これについて小西さん、こういう流れになり、外から家電を操作するだけで社会は変わるのか、ARM社はコンピューターのCPU設計のトップであり、CPUの速度

に左右される I O T 機器の速度を決めて、コンピューターではキーボード入力でミスがあり、口頭で入力できるものができており、ドラえもんのように受け答えしてくれるロボットはまだないが、その開発に関与していて、ワープロの変換なども変わると言われました。こういう日本の経営者がもっと出たら日本経済は良くなるとも言われました。

アメリカ大統領選、共和党の候補としてトランプ氏が指名されるものの、阻止の動きもあり、党の重鎮が大半欠席し、他方トランプ氏の支持者も集まり、来週は民主党大会であり、決選投票は 11 月でスキャンダル暴露合戦も予想されて、小西さん、党を割って別のところに行った例は過去にあり、アメリカは広く、スキャンダル暴露合戦は、日本と異なり告示後は報道が激しくなり起こるものであり、スキャンダル暴露合戦はアメリカ大統領選の目玉になり、クリントン氏とトランプ氏は嫌われている同士であり、どちらもスキャンダルが出て、それも半端な量ではないと言われました。

韓国の高速道路で、観光バスが前にいた車に次々追突し、49 人が死傷、直前の車だけでなく多数の破壊があり、5 台が巻き込まれて、バスの運転手は飲酒はしていないと言うものの、ブレーキ痕がなく、警察が捜査中であり、追突された車には落ち度はなく、小西さん、運転手は車線変更していないと言うが、これは追突の原因ではなく、映像が残っており、カメラで撮っている車の存在があり、その車も巻き込まれた可能性もあったと言われました。

大阪・ミナミのビルの屋上に家庭ごみが大量に廃棄されて、現場は住民の普段立ち入る場所ではなく、隣のマンションに住む男が窓から投棄しているとわかり、以前も同じことがあり、その後片づけたと言うものの、めちゃくちゃなことであり、隣のマンションにはゴミ捨て場があるのに、であり、ごみの不法投棄は刑事罰もあり得て、これについて小西さん、管理人は警察に早めに通報すべきであり、取材のカメラのある時にごみを片づけて、捨てて片づける意味が分からないと言われました。

[civilsociety-forum:13302]

**朝 TBS ラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 青木理 選挙報道を語る
&高橋和夫 トルコのクーデターを語る**

2016/7/18, Mon 17:00

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、月曜のレギュラーはジャーナリストの青木理さんでした。

オープニングはトルコのクーデター未遂、放送大の高橋和夫さんのお話がありました。3連休もフランス・ニースのテロがあり、アメリカで警官が銃撃され、トルコはクーデター未遂で6000人拘束、軍人3000人、裁判関係3000人、エルドアン大統領は弾圧をするといい、首謀者は誰か、高橋さんのお電話でのお話、一報を聞いて、トルコ軍は過去何度もクーデターなのに、今はエルドアン政権に弾圧されていたので、高橋さんも驚き、軍の中に不満、エルドアン政権の独裁とイスラム化への不満、軍は政治と宗教の分離を求めて、クルド人との内戦、イスラム国との戦いがあり、このような背景でのクーデターであり、軍の司令官の蜂起ではなく、一部の軍人が蜂起して、ほんの軍の一部のみ動き、軍は一枚岩ではなく失敗、イスラム教について、エルドアン政権はアメリカ在住の人が黒幕と言うが証拠なし、詳細な証拠はなく、背景は複雑であり、エルドアン政権の独裁への反発などが絡んだもので、トルコ国内のクルド人との内戦などの複雑な要因があり、どれが直接の引き金かは不明であり、そしてクーデターは簡単に終息したのは、軍のほんの一部しか動かず、軍のコンセンサスによるクーデターではなく、クーデターは夜中にやるべきなのに、イスタンブールに人のいる時間にやっしまい、放送局を占領しても、21世紀に放送局を占拠しても意味はなく、ソーシャルネットワークを抑えないとだめであり、2016年なのに1960年代のやり方でやっしまい、政権はSNSで反撃してしまい、エルドアン政権はSNSで呼び掛けて、エルドアン支持者が立ち上がったもので、軍が丸ごと政権に対峙したのではなく、警察も庶民も味方につけずであり、反政府勢力は作戦が稚拙であり、全く甘く、放送局はいくつもあるのに国営放送のみ抑えてソーシャルメディアを抑えず、夜討ち朝駆けではなく失敗し、これでエルドアン政権の強固さを示したものであり、この危機を乗り越えて、エルドアン政権は自信を強めて、エルドアン政権は権力が神様の贈り物とうそぶき、権力集中が進む危険性もあり、エルドアン政権は危機を乗り越えて、より強固になり、しかしクーデターのシナリオは誰が書いたのか、クーデター未遂をチャンスにエルドアン政権はしているのです、以上、高橋さんのお話でした。

ニュースランキング1位は、都知事選の情勢調査、小池氏 vs 鳥越氏の争いであり、増田氏には自民の支持の3割しかないというのです。また、アメリカでの警官銃撃事件について、青木さんと北丸雄二さんのお話、北丸さん、事件の経緯は、7/5の射殺事件の近くでラ

イフルを持っている男のところに警官が行き銃撃されて、容疑者は射殺されて、容疑者の SNS を見たら、仕返しを書き込み、地元のラジオ局に抗議の声をだしており、報復であり、海兵隊にいてイラクにも派兵された容疑者、スピリチュアル系の本も書いており、警官を狙ったものと報告されて、青木さん、アメリカの黒人差別はリスナーも知っているもの、オバマ氏が大統領を 2 期、LGBT 差別の反対がある中でまだ黒人差別はあるのかと聞かれて、北丸さん、ワシントンはリベラルだが、事件の南部の深いところは、白人と黒人が別の場所に住んで交流もなく、オバマ大統領がいても黒人への偏見は変わっていない場所だと言われて、青木さん、オバマ大統領が 8 年トップにいても、南部の深いところでは差別が残っているのかと聞かれて、北丸さん、コミュニティ交流がなく、射殺は年間全土で 1000 人、黒人は人口比で言うと白人の 2.5 倍殺されていると指摘されて、青木さん銃社会の問題点、警察が怪しいとしたら撃つものかと指摘されて、北丸さん、人種プロファイリングがあり、イスラム教の人にも CIA がスパイ活動をやっていることと同じことがあり、青木さん、警官は公務員で、軍には黒人も多いはずなのに、警官も黒人を雇わないのかと言われて、北丸さん、黒人も警官になり、今回殺された警官の一人は黒人で、事態の深刻さを語られました。

デイキャッチャーズボイス、選挙と報道について、青木さんのお話がありました。選挙報道にあたってのメディアの対応について青木さん真剣に考えようというものであり、毎日新聞に参院選、改憲勢力 2/3 が重要なのに、選挙戦時にテレビが報じず、開票番組で突然言ったのは問題と書かれて、デーブ・スペクターさん、投票前は報じず、後に報じるのはおかしいと指摘されて、また毎日新聞では、テレビでも日本会議のことや、創価学会のことも投票後に報じられて、有権者は憲法が参院選の争点と知らなかった人もあり、青木さん、強啓さんにメディアの規制を聞かれて、強啓さん自主規制と言われて、青木さんもテレビで告示後は気を付けろ、特定の候補への支援、批判はするなと言われて何もしゃべれずであり、しかしそんな法律はなく、公選法 151 条（虚偽のことを言ったらアウト）はうそをアウトとするもので、放送局の自由を守るものであるのに、自主規制、放送法 4 条の政治的な公平も、お上が決めるものではなく、しかし告示後はやらず、自主規制であり、自民党が公平でないと文句をつけて、小政党もこちらをやれと言うので不自由になり、告示後は過剰に規制して放送そのものをしなくなり、有権者に候補の主張を伝えられなくなり、青木さんは新聞の出身で、放送のような縛りはないし、アメリカだと新聞が姿勢を鮮明にするものの、テレビだと自主規制であり、肝心の政策の中身、安倍政治が 2/3 を取ったら憲法改悪、その内容、日本会議が安倍氏のコアな支持層だとテレビではやらず、本末

転倒と言われて、強啓さんはアナウンサー時代にとちったら二度いわないとならず文句が来て、候補者名はとちったらアウトと言われて、青木さん、これはおかしく、今テレビの制作現場は、都知事選も告示後であり、言わない方になり、これは良くないし、恐れずにもっとやろう、ぜひ規制がないのでやろう、政党も文句をつけず、有権者に伝えるべきであり、さらに開票時に安倍総理はラジオのインタビューに答えず、こんなことは安倍政権になってからでかしいと青木さん締めくくられました。以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:13296]

朝日放送おはようコール 伊藤惇夫がトルコのクーデターとニースのテロを語る

2016/7/18, Mon 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は政治アナリストの伊藤惇夫さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日はトルコのクーデター、軍幹部拘束、読売も6000人拘束、毎日アメリカで警官銃撃、産経は西洋美術館世界遺産、日経は車開発費です。

トルコでのクーデター未遂、トルコ政府は政権に批判的でアメリカに亡命中のイスラム教指導者ギュレン氏が首謀者と発表し、161人死亡、ギュレン氏はでっち上げと語り、イスタンブール市内は平静を取り戻しており、今回はトルコ軍のクーデター、エルドアン大統領がイスラムの教えを守れとしたことに批判し、ギュレン氏は世俗主義を唱えており、トルコ政府はアメリカにギュレン氏の引き渡しを求めて、これについて伊藤さん、背景は複雑であり、エルドアン政権、トルコは世俗主義を守り、イスラム化したら軍が出てくるものであり、過去クーデターは3回成功して政権を取っており、しかし今はトルコ経済が良く、トルコはシリア空爆の拠点で、トルコの要求を無礙（むげ）に断れず、トルコはEU加入を目指しても、国内政治が安定せず、イギリスのEU離脱もあり、イスラム国対策の作戦の拠点でも、これでトルコはEU加盟はむつかしくなり、エルドアン政権は脆弱で、イスラム国はトルコを狙うものと言われました。

フランス、ニースでのテロ、フランス内相は容疑者がイスラム国の影響を受けて犯行に及んだと発表し、テロ現場には花も置かれて、イスラム国の公式ラジオは、フランスのイスラム国の兵士の犯行と発表し、容疑者は配達員、チュニジア出身、3人の子供の父親で、捜査当局は離婚調停中の妻を拘束して調べており、しかし動機が不明であり、SNSで武器を求めて、これについて伊藤さん、もしかしたらイスラム国のプロパガンダの可能性もあり、関係ないのに自分がやったといった可能性はあり、個人的な恨みでの犯行の可能性もあり、しかしイスラム国はネットでテロを呼び掛けて、その中に車でのテロを呼び掛けたものもあり、ソフトターゲットはあそこまでのものは防ぎようはなく、大変なテロであり、最近テロが頻発して、世界で安心できる場所はなく、伊勢志摩サミットで逮捕者が出なかったのは奇跡ともいわれており、海外旅行時には皆さん注意してほしいと言われました。

朝日の一面、アメリカでまた警官が撃たれて3人死亡、容疑者は見つからず、伊藤さん、報復の可能性はあり、現地は92年に日本人留学生がハローウィンで殺されたところで、アメリカの抱える2代病巣、人種問題と銃の問題があると言われて、これは大統領選の大きなテーマになると言われて、産経の一面で、西洋美術館が世界遺産に指定され、伊藤さん、自分も行かれて、良かったと言われて、世界遺産も増えたらありがたいがなくなるともいわれて、産経の記事で、日本人のルーツを探る航海の再現、伊藤さん、伴走していた船にけん引されたと指摘されました。また、北朝鮮を脱北した男性が日本に流れ着いて、北朝鮮→韓国の脱北者は342人(1~3月)、前年17%増、伊藤さん、北朝鮮の体制が緩み、また経済もよくないためと言われました。都知事選は三つ巴、空中戦と地上戦の争いと伊藤さん指摘されました。

[civilsociety-forum:13276]

ネットワーク1・17 (2016/7/17) 熊本大地震3か月 益城町の今、前田七郎さん、西村博則町長のお話

2016/7/17, Sun 06:00

永岡です、第1022回ネットワーク1・17、今週もMBSアナウンサー千葉猛さんと、フリーアナウンサーの野村朋未さんの司会で放送されました。

昨日のMBSラジオ、しあわせの五・七・五、毎日新聞特任編集委員の近藤勝重さんのしあわせの風景、全日本川柳協会顧問の近藤さん、毎日小学生新聞の取材で親と子の文章教室で、当たり前を当たり前と思うなと近藤さん、当たり前の話にこそ疑問を持て、5~6月に新緑の作文を書かせたら、風の音は書いても、鳥の鳴き声は40人誰も書かず、外がうるさくて聞こえない、鳥が鳴くのは当たり前と言われて、しかし吉本ばななさんのエッセイで、鳥は夜と夕方を告げるのではなく、世界を清めるために鳴いており、鳥が鳴くのはありがたいと書かれて、鳥をありがたいと語る作家の感受性があり、鳥を単に鳥と思う、わかっていると思ったとたんに鳥の声は楽しめず、灘高の有名な橋本先生、一度ひいてからまた教壇に立ち、当たり前を当たり前と思わず、今日もまた今日という日に会えたのだがんばらなくちゃと起きっ起きると短歌を詠まれて、近藤さんも病気の際に、幸せのこと、風景に誘われて幸せに思い、近藤さんの田舎は愛媛で、東京から帰省して風景を見て幸せを感じたもので、風景ははぐくむものであり、今は歩くと、道端の花、かけがえのない風景であり、ドクダミに感動して、花をまた見たら雑草として刈り取られて、だれがやったと思い、これは水野さん、お茶にされたのかと言われて、近藤さん感じるものがあり、風景に場所があり、家に代わる場所はなく、幸福感があり、気づきがあり、幸せの風景は、詠んで、川柳を作り知るものだと言われました。風景はいつでもイメージで、会いに行くことができるのです。

熊本大地震から14日で3か月になり、死者49人、避難所で10人が震災関連死、ピーク時18万人いた避難者は、熊本県内で今も4800人が避難生活をされており、仮設住宅の建設は、熊本県で着工されても4割しか完成せず、九州は大雨でも被害であり、土砂災害も懸念されて、3か月たって被災者の皆さんの模様を今回は伝えます。益城町で震度7が2回で自宅が全壊した前田七郎さんは、1か月車中泊、第1希望の仮設に外れて、熊本市内のダンス教室で避難しているものの、みなし仮設とならず行政のお金の支援はなく、前田さんと、益城町の西村博則町長がお電話でお話をされました。

前田さん、今は余震も減って、職場の片隅で寝泊り、益城町から30分のところの熊本市内におられて、社交ダンスのスタジオのところで寝泊り、風呂、食事は銭湯を利用し、料理もできず、インスタント食品やコンビニ弁当であり、キッチンは団地サイズのみ、電子レンジで温めてやっております、仮設住宅に入るとは、1次募集は950戸、熊本高校の南で、しかし職場から遠く、通勤に不便で、当たっても辞退し、これは大きな仮設団地、516戸+150戸、一つの街になり、熊本空港の南で、益城町から遠く、バスの便も少なく、スー

パーも店を出し、前田さんには通勤がネックで毎日 20km は通えず、2 次募集では第 1 希望のところに 20 戸追加建設であり、自宅のすぐ近くのところであり、自宅から 5 分、生活には便利であり、毎日自宅を見るので、こちらが便利で、わかるのは今月中旬。

仮設には、1 次募集時に辞退もあり、仮設の場所がしんどく、バス路線を開通し、スーパーも作り、電化製品の冷蔵庫、洗濯機もつけるもので、2 次募集では多くの人が募集し、1 次募集では不便な場所で、車の所有者、子供さんの学校のこともあり、ようやくめどが立ってきて、今は仮住まいでも、行政の補助は、7 月 7 に日益城町の義援金をもらっても、行政の補助はなく、早く仮設が当たったら、であり、自宅の近所の方は、みなし仮設で新しい家を探す、避難所にいる方もあり、前田さんのおられた避難所にはまだ 120 名、車中泊も 2,3 名いて、余震も収まっても、体育館の冷房のダクトの風や、電気照明を風が揺らし、地震の後遺症で揺れるのが怖くて車中泊の方もいるのです。

前田さんの近所の模様は、自宅は残った部分があったのに、大雨でやられてしまい、下は通学路、崩れたものが道路に落ちて、家の解体は 7 日から開始されたが、町内 11 か所での解体をどこでやっているかは不明、車を通す道路には手が付けられても、家のペしゃんこなところはそのまま、全く手つかずであり、昨日も家を見たら、雨で破壊されたものであり、自宅の解体の申請をしており、中にある品物の分別などもしているところであり、解体時に出しやすいようにしており、ボランティアも来てくれて、瓦礫を運んでくれて、助かっているのです。

前田さん、同じところに自宅を再建するか、自分は高齢で、息子たちに任せるか、今から子供たちに負担をかけさせるのは問題であり、今必要なのは衣食住の住居、仮設を作り、避難所を解消してほしいと言われて、前田さんも報告できる機会をもらえたことへの感謝がありました。

千葉さん、行政の思いについて、西村博則町長のお話、今益城町の役場は、庁舎が被災し、隣接する公民館にプレハブを建てて、これも手狭で仮設の庁舎も必要になり、町民を傾いた建物に入れられず、職員が 260 人でマンパワーは不足し、県や国の支援が必要で、ボランティアや全国からの応援の職員も来てもらい、容量は 2～3 倍、応援を全国からしてもらい、益城町の復興計画は、仮設住宅 1280 戸建設予定、6 月から入居、アパートなどのみなし仮設に残った人もあり、街の外だと学校や農業で、益城町にいたい被災者が多く、避難所には 1500 人いて、仮設の入居が進むとめどもつくものの、個別の事情もあり、被災者に寄り添っていくものです。

仮設に入らず辞退する人もあり、情報が伝わっておらず、仮設団地に車で 10 分、バスも通してもらい、情報が伝わらず、応募を上回る希望が来て、仮設を想定の場所に建てられ

ず、仮設は公共の場所に建てて、グラウンドは被災して建てられないところもあり、また水害もあり、大きなグラウンドに建てられず、町の中心部に仮設を作れないのか、民有地を使うのも時間がかかり、中心地に復興住宅を作るべきで、それへの支障もあり、考えながらやり、復興住宅は中心地に作る意図であるのです。

住宅の解体は 7/7 より開始し、半壊以上が公費解体で、罹災証明が必要で、あまりに被害が大きく、当初は避難所の運営に手を取られて、解体までなかなか手が回らず、自主解体の人は、単価以内の支援はして、写真の管理や見積もりは必要であり、解体には県の試算で 2 年かかり、それなら復興が遅れるので、できるだけ早くやりたいものであり、国にしてほしいのは、一番困っているのは費用、膨大な額になり、今は 1 割負担であるが、特別措置法を国に要望しています。

今一番必要なのは復興計画、町のデザインが課題で、町民の要望の中、希望の見えるもの、新たなコミュニティ作りも必要と、西村さん締めくくられました。

今週の内容は、前田さん、仮設に入らずであり、熊本大地震で自宅付近にプレハブを建てて生活している例もあり、こういう人たちに公的な支援はなく、益城町でも国に要望して、しかし国は補助を出さないものであり、行政は頑張っても、人の力で再建する被災者を、行政ももっと支援してほしいと千葉さんも締めくくられました。以上、今週のネットワーク 1・17 でした。

[civilsociety-forum:13273]

**文化放送ラジオ 大竹まことのゴールデンラジオ (7/15) 金子勝
日本経済は出口のない道に入っている！**

2016/7/16, Sat 19:23

永岡です、昨日の文化放送ラジオの、大竹まことのゴールデンラジオに、慶応義塾大の金子勝さんが出られました、ポッドキャストで公開されています。

http://podcast.joqr.co.jp/podcast_qr/shinshi/shinshi160715.mp3

ただし、怖い話もあり、心臓の悪い人はラジオを聴くときや、以下の文章を読まれるときはご注意ください（泣）。

大竹紳士交遊録、今週のお話、参院選で判断停止と金子さん言われて、福島、沖縄では自民が負けても、全般的にドアホノミクスの幻想、ヘリコプターマネーの幻想があり、室井さん、選挙前は改憲に言及せず勝ったらやったと言われて、金子さん、天皇陛下の生前退位で、皇室典範の改正が必要になり、そして金子さん、問題は年金の運用のデタラメが明らかになり、GDPの成長も半分修正、成長するから社会保障と言っていたのに、印象操作がひどく、1400兆の資産とは売れないものであり、マイナス金利、銀行が17%危ないと国債を手放して、国債は87%がマイナス金利、世界のマイナス金利の1/3が日本であり、エライことであり、これは森永さんと違うが、お金を増やしただけで、構造改革の二の舞、トリクルダウンは起きず、消費が伸びずデフレは脱却できず、経済学者でもカラノミクスに賛成しているのは一部であり、消費税増税前の駆け込み需要が頼りでしかなく、増税後消費が落ちて、成長も戻らず、日銀の黒田氏は物価を2%上げるとして結果が出ず、実質賃金低下、3年結果が出ないのでは黒田氏は責任を取るべきで、金は、一部は不動産に行くもの、マイナス金利は満期の額面より下がる＝安全資産ではなく、値上がりを見込むしかなく、日銀が満期になったら損失を抱えるものであり、エライことであり、民間銀行は危なく、貯蓄を持っている民間銀行が国債を買わない。

円は安全資産か、イギリスのショックでまたエライことになり、中国もエライことになり、日銀の短期マネーも役に立たず、ヘリコプターマネー待望論があるが、直接国民にお金を渡すべきであり、実態は日銀の財政ファイナンスで、行き過ぎると破綻、ハイパーインフレは戦後にしか日本では例がないが、戦争中にハイパーインフレになり、日銀が国債を直接買ったため、これを戦後禁止し、しかしマイナス金利で国債を高い値段で買うとしても、銀行には国債は危ない資産になり、最後に破綻、2,3年後、オリンピック時に満期になり、そこまで日銀の信用はなくなり、それで日銀が直接国債を買うことにされかねず、しかしプラスの金利＝利上げ、景気に悪影響を及ぼすもので、大竹さん、どうすべきかと言われて、しかし土地を買うこともできず、出口のない道に日本は入り、安倍総理が大丈夫と言うからこの泥沼であり、どこか8年前倒してファイナンスにしたら、株や国債の値段が変動して、低所得者、若者が大変であり、しかしみんなエライことになり、政策本位でない宇都宮氏が降りたが、都立高校無償化、給付型奨学金、介護 etc など、都ができることを都知事選で言うべきであり、金子さん、待機児童のことも解決されず、商業五輪で日本は3800億の基金があり、それを見直して、東京近辺で分散してオリンピックはやるべきであり、東京には税収が13兆あるのにこれをどうするか誰も語らず、自然エネルギー

もやるべき、原発を地方に押し付けるべきではないと、金子さん締めくくられました。以上、今週の金子さんのお話でした。